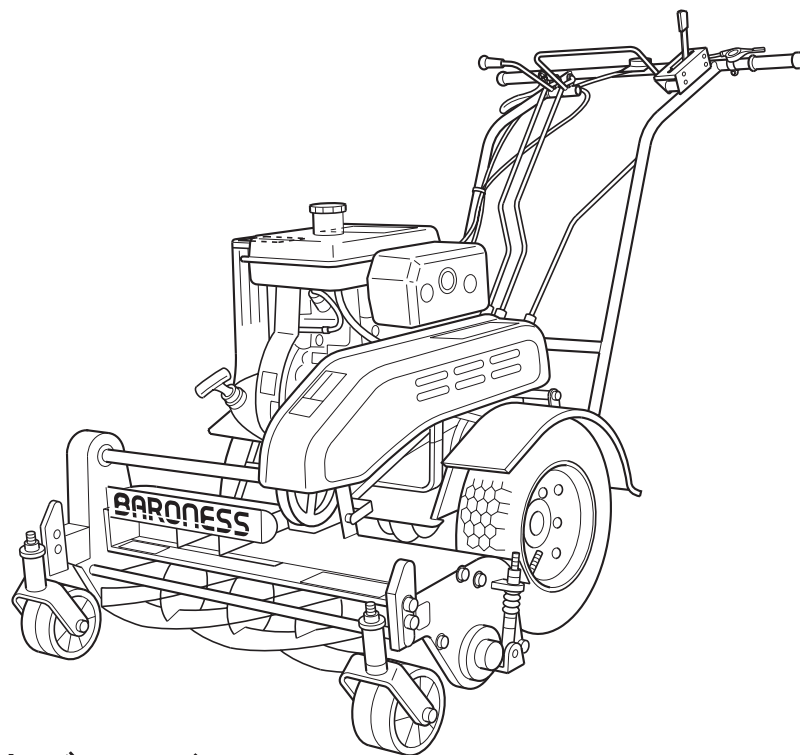


# バロネス芝刈機

## LM81・LM81T

### 取扱説明書 & パーツカタログ

リールモア




“必読” 機械のご使用前に必ず本書およびエンジンの  
取扱説明書をお読みください。

---

**BARONESS®**  
Quality on Demand

## 取扱説明書

### 安全に関する警告について

本機には、印をつけた警告表示ラベルを貼付しています。安全上、特に重要な項目を示しています。警告を守り、安全な作業を行って下さい。

### 警告表示について



その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。



その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。



その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれがある、または物的損害の発生が予測されるものを示します。

### 記号



----- 取扱説明書参照



----- 注意マーク  
(はさまれ注意)



----- 燃料マーク  
(ガソリン)



----- 注意マーク  
(ベルト等回転部)



----- 注意マーク  
(ジョイント等回転部)



----- 警告マーク  
(安全のための衣服)



----- 危険マーク  
(火気厳禁)



----- 注意マーク  
(高温部)



----- 危険マーク  
(手の巻き込み)



----- 危険マーク  
(足の巻き込み)



----- 注意マーク  
(飛散物)



----- グリース



----- 警告マーク  
(排気ガスに注意)

## ごあいさつ

このたびは、パロネスリールモア LM81 型をご購入頂き、誠にありがとうございます。

本機を正しくお使い頂くためご使用前に、この取扱説明書及び別冊のエンジン取扱説明書を必ずお読み頂き、本機の性能を十分ご理解の上、安全にそして効果的にご愛用くださるようお願い申し上げます。

また、ご使用中の不審な点や故障等については、お近くの販売店にお問合わせください。その際には、機械の型式と製造番号を併せてお知らせください。

### = ご注意 =

#### ◆本機お問合わせについて

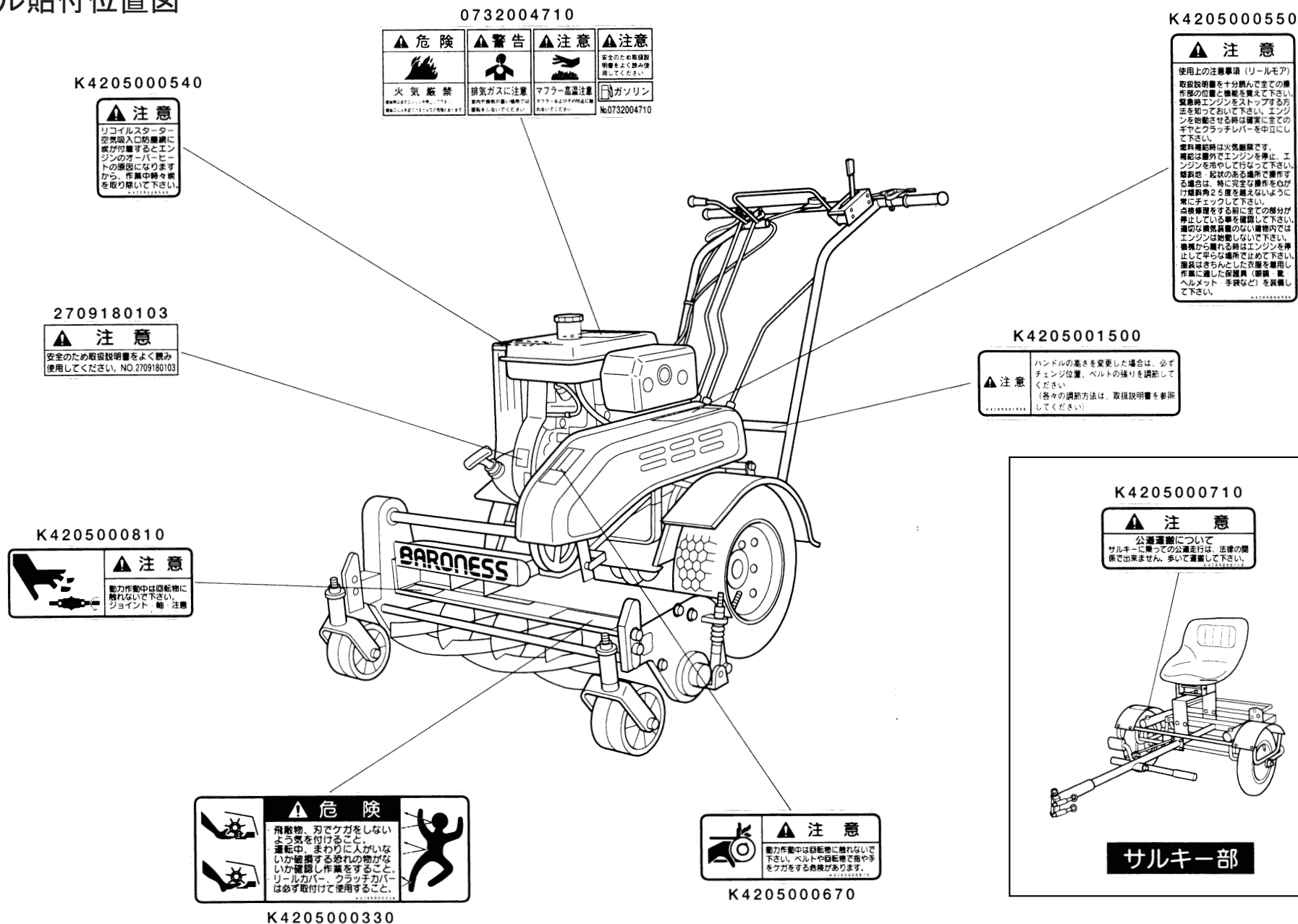
型式が順次変更になっている場合がありますので、機械の型式と製造番号をあわせてご通知くださるようお願いいたします。

#### ◆本書記載事項は改良のため予告なしに変更することがあります。



- この取扱説明書や機械に貼ってある警告表示ラベルは、安全確保のための説明が書かれていますので、注意して読み十分理解してください。
- 操作手順や安全注意事項をよく理解してから、この機械を運転してください。
- ラベルや説明文はきれいに保ち、無くなったり損傷があった場合には、新しいものに交換してください。

# ラベル貼付位置図



# 目次

## 取扱説明書

安全に関する警告について	1
ラベル貼付位置図	2
目次	3
1. 安全作業のための注意事項	4
2. エンジン取扱い上の注意事項	5
3. 各部の名称	6
4. 本機の組立	7
4-1. ハンドルの取付け	7
4-2. ハンドルの高さ調節	7
4-3. 走行・リールクラッチロッドガイドの取付け	7
4-4. チェンジ調節ロッドの取付け	7
4-5. スロットルワイヤの取付け	8
4-6. ブレーキレバーの取付け	8
4-7. エンジンスイッチコードの取付け	8
5. 使用前点検	9
5-1. オイル量の点検	9
5-2. 燃料給油	9
5-3. 各部の締付	9
5-4. タイヤの空気圧	9
6. エンジン始動と刈込作業	9
6-1. エンジン始動前に	9
6-2. 機械を離れるときの注意	9
6-3. エンジン始動方法	10
6-4. エンジン停止方法	10
6-5. 走行・移動	11
6-6. ブレーキ	11
6-7. 刈込作業	12
7. 各部の調節	12
7-1. 走行クラッチの調節	12
7-2. リールクラッチの調節	13




7-3. チェンジ調節ロッドの調節	13
7-4. チェーンの調節	13
7-5. 刃のかみ合わせ調節	14
7-6. 刈高の調節	14
8. ラッピング研磨の仕方	14
8-1. ラッピング時の注意	14
8-2. 準備する物	14
8-3. 手動式の場合（ラッピングハンドルを使用）	15
8-4. モータ式ラッピングマシンの場合（オプション）	15
8-5. リールカッターの再研磨（オーバーホール）	15
9. 仕様	16
10. オプション	16
10-1. 乗用サルキー	16
10-2. 日除け屋根	17
10-3. バーチカッター	17
11. メンテナンススケジュール	18
12. 使用上の注意事項	18
13. 安全作業について	19

## パーツカタログ

1. ミッション部 A-1	21
2. ミッション部 A-2	23
3. ミッション部 B	25
4. ミッションフレーム部	27
5. テンション部	29
6. モア部 A	31, 33
7. モア部 B	35
8. ハンドル部	37
9. 工具類	39
10. サルキー部	41
11. 日除け屋根部	43
12. バーチカット部	43
13. グリース	45


# 1. 安全作業のための注意事項

## 1) 服装に関する注意事項




- ①  **警告** 服装は作業に適した服装を着用し、眼鏡、安全靴、ヘルメット、手袋等を装備すること。前かけ、腰タオル等、特に長いヒモ類は、巻込まれたり引っ掛かったりする恐れがあり危険です。












## 2) 緊急時の対応について

- ① 緊急時への対応として消火器・救急箱等を準備しいつでも使えること。
- ②  **注意** 緊急時にエンジンをストップする方法を知っておくこと。


## 3) 作業開始前の安全点検

- ①  **警告**   全てのカバー類が、所定の位置にきちんと取付けられているか確認すること。
- ② ボルト・ナット類がゆるんでいないかよく調べる。ゆるんでいるときは、確実に締付けること。
- ③ ブレーキ、レバー類、タイヤ等の作動に異常がないか確認すること。


## 4) 作業中の注意事項

- ①  **注意** 運転中、周りに人がいないか破損する恐れのない物がないか確認し作業をすること。
- ② プレイヤーが近くにいないか確認すること。打球が飛んできて危険です。
- ③  **危険**    飛散物、刃でケガをしないよう気を付けること。
- ④  **注意** 傾斜地、起伏のある場所で操作する場合は、特に安全な作業を心がけること。
- ⑤ 転倒やスリップの危険がある場所では、運転しないこと。
- ⑥  **警告**   動力作動中は回転物に触れないこと。ベルトや回転物で指や手をケガをする危険があります。
- ⑦ どのような場合でも緊急停止ができる速さで運転し急発進、急ハンドルはしないこと。特に坂道を下るときは、必ず低速走行してください。


- ⑧ スロットルを急に高速にしないこと。前輪が跳上がり危険です。
- ⑨ 作業中、異常振動や異常音の発生等、機械の異常を認めたら直ちにエンジンを停止して原因を調べ、完全に補修した上で再使用すること。

- ⑩  **注意** 本機から離れる場合は、機械を水平な地面に駐車し、エンジンを止め、駐車ブレーキをかけること。また、坂の途中で本機から離れる場合は、機体が坂に対して横向きになるように止め、駐車ブレーキをかけ、輪止めをすること。

## 5) 点検時の注意

- ①  **注意** 点検・修理を行うときは、平坦な場所で行い駐車ブレーキをかけ、全ての部分が停止していることを確認すること。
- ② 持上げられた作業機あるいは本体の下で、作業を行う場合、必ず適切な支えを設けること。
- ③ 注意マークや説明文は常にきれいに保ち、無くなったり、損傷がある場合は、新しいものに取替えること。
- ④ 無断で機械の改造をしないこと。機能不良や危険の原因になります。

## 6) 公道運搬について

- ①  **注意** サルキーに乗っての公道走行は、法律の関係によりできません。歩いて運搬してください。

## 7) 保管について

- ① タンクに燃料が入ったままの機械を屋内保管しないこと。
- ② 機械にシート等を覆いかける場合は、エンジンが冷えてから行うこと。
- ③ 長期間使用しないときはガソリンを抜いておくこと。
- ④ 乾燥した埃のない場所に保管してください。

## 8) その他の注意事項

### 運搬時のロープ掛けについて

- ① エンジンには、ロープを掛けないこと。  
燃料タンク口金部分やエアクリーナ等にロープ掛けを行いますとエンジン破損の原因となります。
- ② ロープ掛けは、ワイヤ類の巻込みが無いようにすること。  
ワイヤを巻込んでロープ掛けしますとワイヤ折損の原因となります。

エンジンについてはエンジン取扱説明書をご覧ください。








## 2. エンジン取扱い上の注意事項

### 1) オイル交換

- ① 本機は振動、埃等使用条件が過酷なためにエンジンオイルの交換は初回は8時間で全量交換し、その後は50時間毎に全量交換すること。エンジンオイル量は1LでSAE30番のオイルを使用してください。


### 2) 燃料補給

- ①  **危険** 燃料補給時は火気厳禁です。すべての裸火とタバコを消してください。補給は屋外でエンジンを停止し、エンジンを冷やしてから行うこと。
- ②  **危険** 燃料補給は、エンジンを止めてから補給し、燃料がこぼれたらきれいに拭取ること。エンジンスパークやマフラ熱等から引火することがあります。また燃料タンクのキャップも忘れずに締付けること。
- ③  **注意** 火災を防ぐため、機械は常にきれいに保ちゴミの堆積、グリース・オイルの付着がないようにしてください。




### 3) エアクリーナ

- ① エアクリーナの吸入口には作業中常時クリーナカバーの布袋をかぶせて使用すること。エアクリーナエレメントの点検は使用前には必ず行い、200時間毎には新品と交換すること。



### 4) リコイルスタータ空気吸入口防塵網

- ①  **注意** リコイルスタータ空気吸入口防塵網に埃が付着するとエンジンのオーバーヒートの原因になりますから、作業中時々埃を取除くこと。

### 5) エンジンを始動させるときの注意事項

- ① 子供や関係のない人は、遠ざけてから一人で操作すること。
- ② ブレーキが、かけてあるか確認すること。
- ③ 燃料パイプ等の取付部がゆるんだり損傷していないか確認すること。
- ④  **警告**  適切な換気装置のない建物内ではエンジンは始動しないこと。
- ⑤ カバー類が正しい位置にあって損傷していないか確認すること。
- ⑥  **注意** エンジンを始動させるときは、確実に全てのギヤとクラッチレバーを中立にすること。急発進し大変危険です。
- ⑦ エンジンを始動し、ブレーキを解除したとき、機械が動き出すことはないか確認すること。もし動くときは、走行クラッチロッドの長さ調節をすること。

### 6) 作業中のエンジン

- ①  **注意**  作業中のエンジンは非常に高温です。マフラ・エンジン本体等に手や燃えやすいものを近づけないこと。

### 7) エンジンのメンテナンス

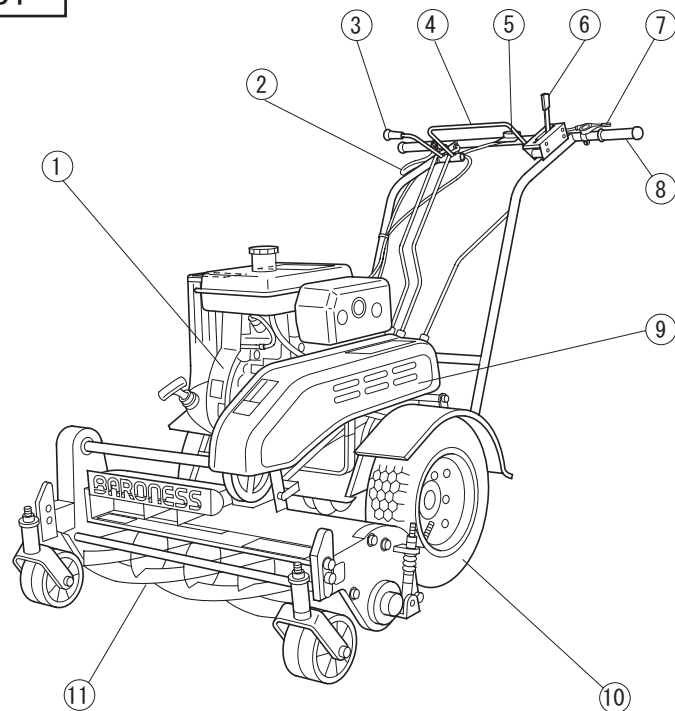
- ① エンジンの調整は、エンジンが冷えてから行うこと。

エンジンについてはエンジン取扱説明書をご覧ください。



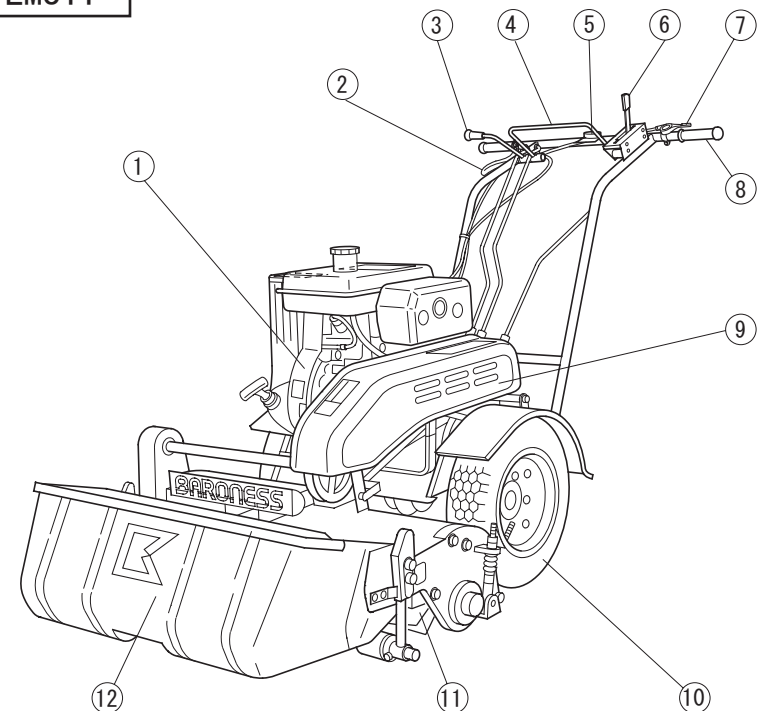
### 3. 各部の名称

LM81



番号	名 称	番号	名 称
1	エンジン	7	スロットルレバー
2	ブレーキレバー	8	ハンドル
3	リールクラッチレバー	9	ベルトカバー
4	走行クラッチレバー	10	車輪
5	エンジンスイッチ	11	リールカッター
6	チェンジレバー		

LM81T

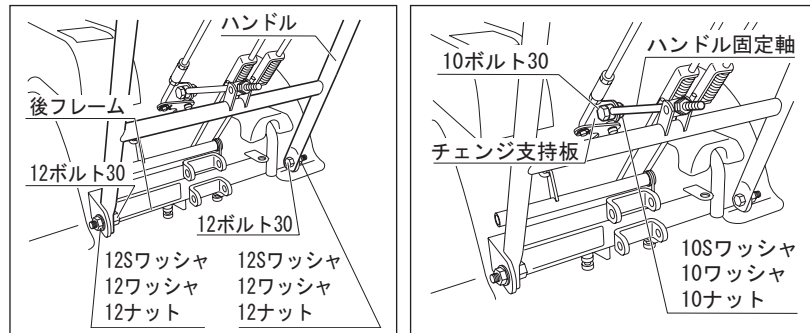


番号	名 称	番号	名 称
1	エンジン	7	スロットルレバー
2	ブレーキレバー	8	ハンドル
3	リールクラッチレバー	9	ベルトカバー
4	走行クラッチレバー	10	車輪
5	エンジンスイッチ	11	リールカッター
6	チェンジレバー	12	グラスキャッチャ

## 4. 本機の組立

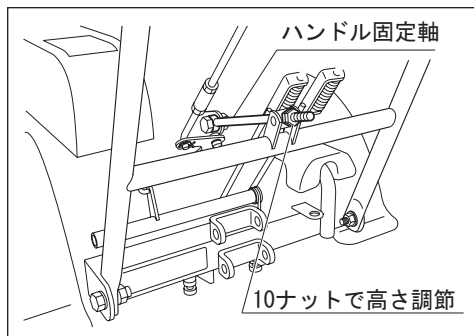
### 4-1. ハンドルの取付け

- 本機とハンドルは別々に梱包してありますから、まずハンドルを取付けてください。
- ① ハンドルを後フレームに 12 ボルト 30、12S ワッシャ、12 ワッシャ、12 ナットで取付けます。
- ② ハンドル固定軸はチェンジ支点板に 10 ボルト 30、10S ワッシャ、10 ワッシャ、10 ナットで取付けます。



### 4-2. ハンドルの高さ調節

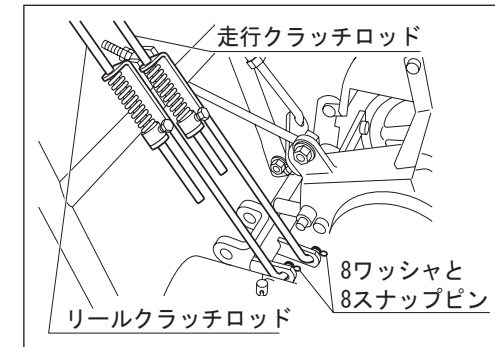
- 自分の身体に合わせてハンドルの高さを調節してください。
- ① 調節方法はハンドル固定軸に付いている 10 ナットを前後に移動させることにより高さ調節ができます。
- ② 調節終了後は取付けボルト・ナットを締付けてください。



**注意** ハンドルの高さを変更した場合は、必ずチェンジ位置、ベルトの張りを調節してください。

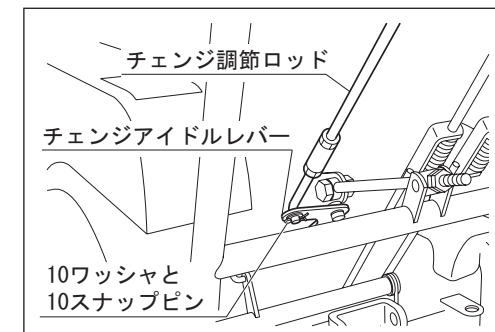
### 4-3. 走行・リールクラッチロッドガイドの取付け

- ① 走行クラッチロッドガイドとリールクラッチロッドガイドを後フレームに取付け、8 ワッシャを入れ 8 スナップピンで止めます。



### 4-4. チェンジ調節ロッドの取付け

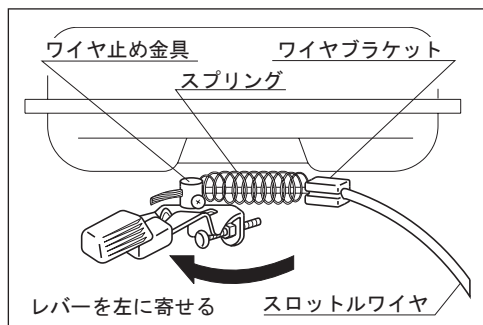
- ① チェンジ調節ロッドをチェンジアイドルレバーに取付け、10 ワッシャを入れ 10 スナップピンで止めます。





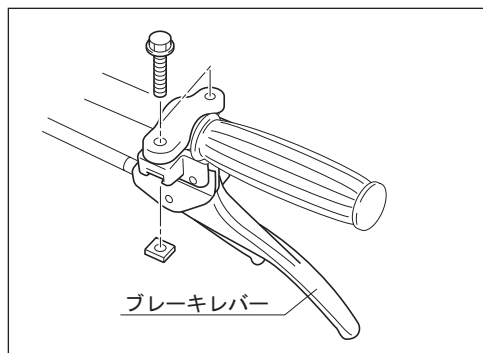
#### 4-5. スロットルワイヤの取付け

- ① スロットルを低速側にします。
- ② エンジン側のスロットルレバーを左に寄せます。
- ③ スロットルワイヤをワイヤブラケット、スプリング、ワイヤ止め金具へと通し、ビスを締付けます。
- ④ 最後にワイヤブラケットをペンチ等でかしめてください。



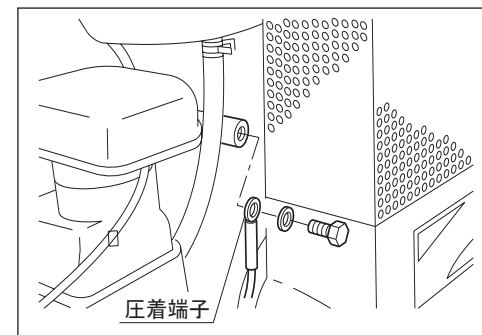
#### 4-6. ブレーキレバーの取付け

- ① ブレーキレバーをハンドルに取付けます。
- ② ブレーキレバーをネジで固定します。

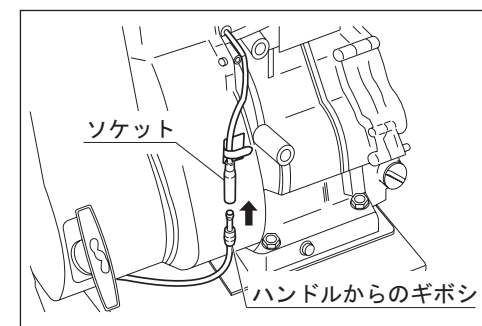


#### 4-7. エンジンスイッチコードの取付け

- ハンドルの組付け時に、エンジンスイッチコードの接続を行ってください。エンジンスイッチコードを接続しないと、エンジンが停止しませんので必ず接続してください。
  - 接続部は2箇所あり、圧着端子とギボシ部分です。
- ① 圧着端子  
圧着端子は、エンジン後部のボルトをゆるめ、圧着端子に差込んでボルトを締付けてください。



- ① ギボシ  
ハンドルからのギボシは、エンジン前側から出ているソケットと接続してください。



- ◆ 接続後のたるみは、接続したギボシの近くにある金具でコードを押さえて作業時等にコードを引っ掛けたりしないようにしてください。



## 5. 使用前点検

### 5-1. オイル量の点検（エンジン取扱説明書参照）



- エンジンオイルは定量入っているか、エンジン水平状態でチェックしてください。
- 減った量は追加してください。
- オイル交換は初回8時間、次回より50時間毎に全量交換してください。
- オイルはSAE30番を使用してください。

### 5-2. 燃料給油

- ①  **危険** ガソリン  エンジンの燃料は自動車用ガソリンを使用してください。

- ②  **危険** ガソリン  燃料補給時は火気厳禁です。  
補給は屋外でエンジンを停止し、エンジンを冷やしてから行ってください。

### 5-3. 各部の締付

- 各部にはボルト止めが多く使われており、初めの内は使用するとボルト・ナット等のゆるみが出る場合がありますので増締めをしてください。

適正締付トルクN・m (kgf・cm)

	普通ボルト	調質ボルト
M6	8 (80)	
M8	18 (180)	36 (360)
M10	36 (360)	72 (720)
M12	60 (600)	120 (1200)
M14	90 (900)	






- ◆ 機械は常にきれいに保ち、ゴミ・埃の堆積、グリース・オイルの付着がないようにしてください。

### 5-4. タイヤの空気圧




- タイヤの空気圧が適正であるか、確認してください。  
120 kPa (1.2 kgf/cm<sup>2</sup>)

## 6. エンジン始動と刈込作業

### 6-1. エンジン始動前に

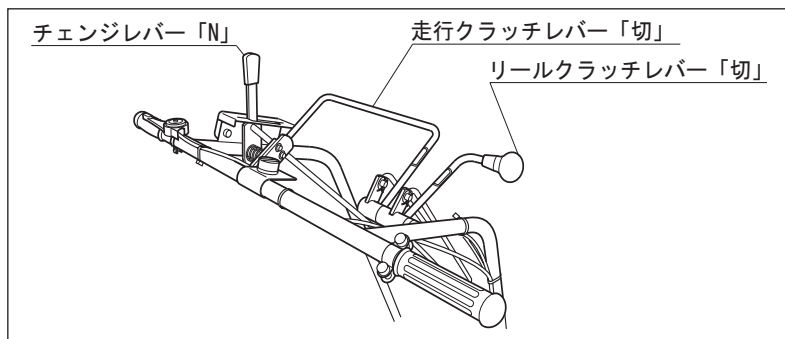
-  **注意**  エンジン始動前に、エンジン取扱説明書を読み、十分理解してください。
-  **警告** エンジンを始動する前に、カバー類が正しい位置にあり損傷していないか、機械の周囲に人がいないか安全を確認してください。
-  **警告**  適切な換気装置のない建物内では、エンジンを始動しないでください。
- 機械を操作する前に各部の作動が良好であること。
- クラッチは完全であるか確かめてください。
- どのような場合にも緊急停止が出来るように操作を覚えてください。
- 貴方自身及び周囲の人がケガをしないようにしてください。

### 6-2. 機械を離れるときの注意

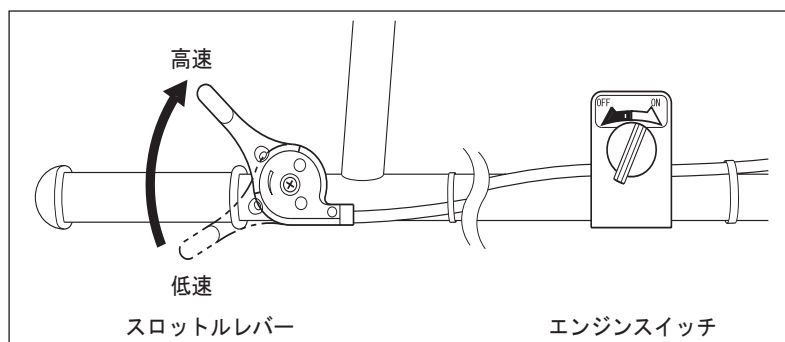
-  **注意** エンジンスイッチはOFFの位置にあることを確かめてください。
-  **注意** 機械を駐車する場合は水平な所に駐車し、傾斜地での駐車は絶対にしないでください。
-  **注意** 機械を駐車する場合は駐車ブレーキをかけるか、車輪に輪止め等をして機械が動かないことを確認してから機械を離れてください。

### 6-3. エンジン始動方法

- ① 走行・リールクラッチレバーを「切」の位置にします。
- ② チェンジレバーを「N」の位置にします。



- ③ スロットルレバーを高速にする。
- ④ エンジンスイッチを ON にする。

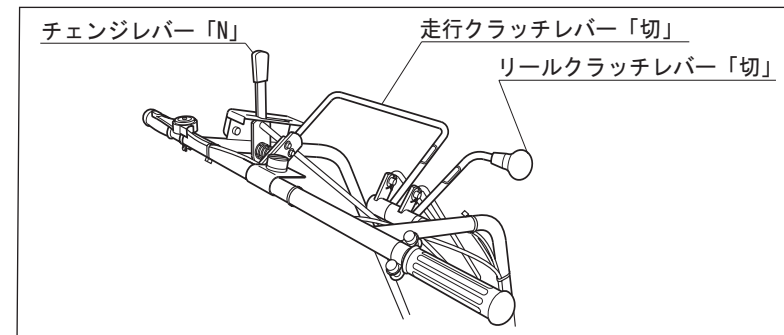


- ⑤ ストレーナレバーを開にする。
- ⑥ チョークレバーを引いてリコイルスタータを引けば始動します。
- ⑦ チョークレバーを戻す。(⑤⑥⑦はエンジン取扱説明書参照)

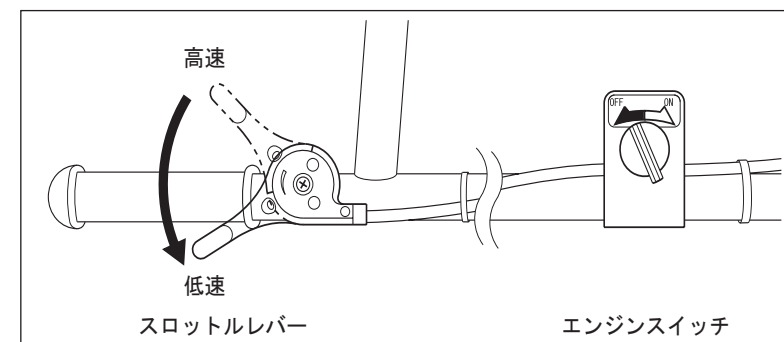


### 6-4. エンジン停止方法

- ① 走行・リールクラッチレバーを「切」の位置にする。
- ② チェンジレバーを「N」の位置にする。



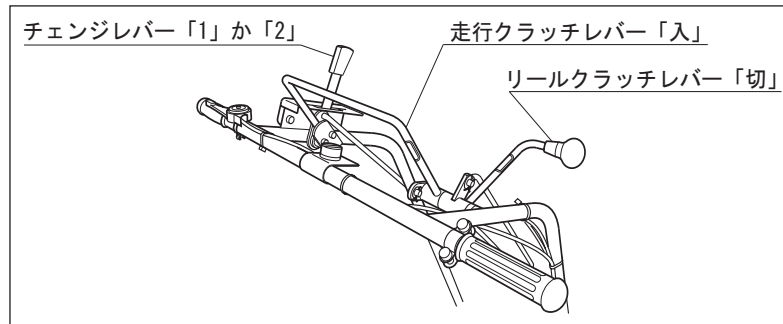
- ③ スロットルレバーを低速にする。
- ④ ストレーナレバーを閉にする。(エンジン取扱説明書参照)
- ⑤ エンジンスイッチを OFF にする。



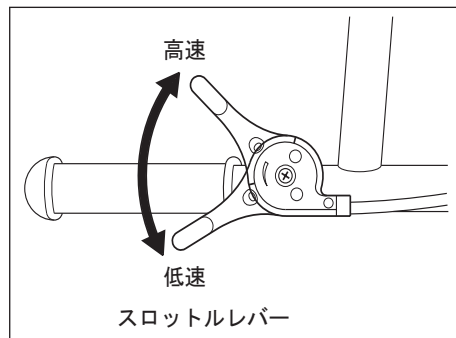
◆ **注意** 緊急時は直ちにエンジンスイッチを OFF にします。


## 6-5. 走行・移動

- ① 6-3. エンジン始動方法に基づいてエンジンを始動します。
- ② チェンジレバーを「1」または「2」に入れます。
- ③ リールクラッチレバーは「切」の位置にします。
- ④ 走行クラッチレバーをゆっくり手前に引いて「入」にし発進します。




- ⑤ 速さの調節はスロットルレバーで行います。



- ◆ 停止操作は逆の手順で行ってください。
- ◆ エンジンをかけないで移動させるときは、チェンジレバーを「N」、リール・走行クラッチレバーを「切」の位置にして移動します。
- ◆ 本機は乗用サルキーを使用し、走行することができます。

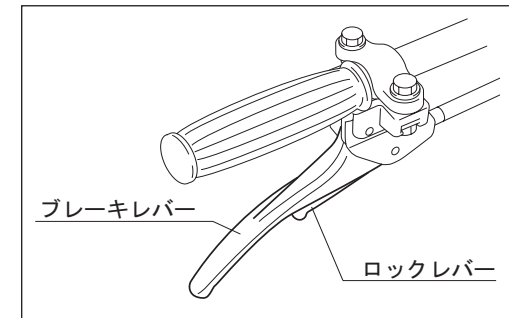
(10-1. 乗用サルキーを参照)

- ◆  **注意** サルキーに乗っての公道走行は、法律の関係によりできません。歩いて運搬してください。

## 6-6. ブレーキ

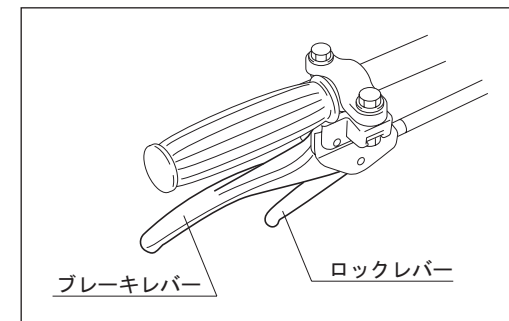
### 駐車ブレーキのかけ方


- ① ロックレバーに触れずにブレーキレバーを握ると駐車ブレーキがかかります。



### 駐車ブレーキの解除の仕方

- ① ロックレバーを握ると駐車ブレーキは解除されます。

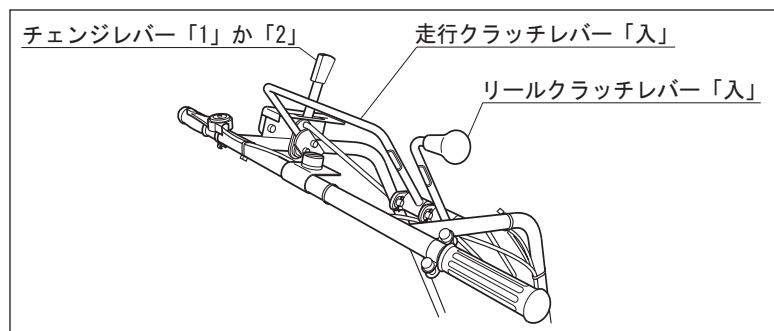


- ◆  **注意** 制動ブレーキとして使用する場合は必ずロックレバーとブレーキレバーを同時に握って操作して下さい。

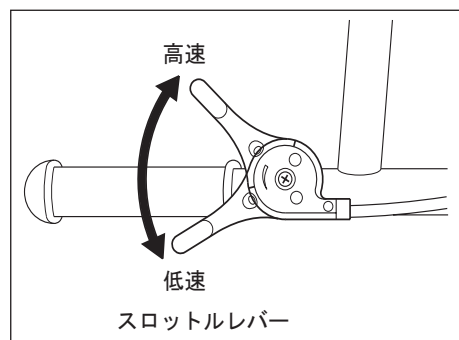
## 6-7. 刈込作業

- ◆ **危険**   リールカッターが回転しているときは、手足等を絶対に近づけないでください。

- ① 6-3. エンジン始動方法に基づいてエンジンを始動します。
- ② チェンジレバーを「1」または「2」に入れます。
- ③ リールクラッチレバーを手前に引きリールカッターを回転させます。
- ④ 走行クラッチレバーをゆっくり手前に引いて「入」にし発進します。



- ⑤ 速さの調節はスロットルレバーで行います。




- 以上の操作でリールカッター（回転刃）を回転させながら発進し、刈込作業を開始します。
- ◆ 刈込み終了時は逆の手順で行ってください。
- ◆ 周りに注意して芝生内の石・針金等は前もって拾ってください。

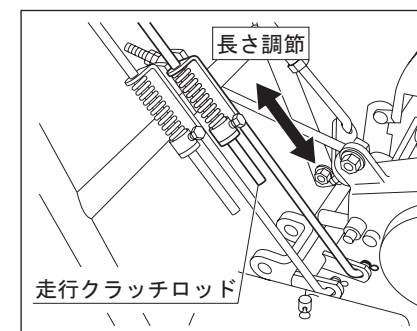
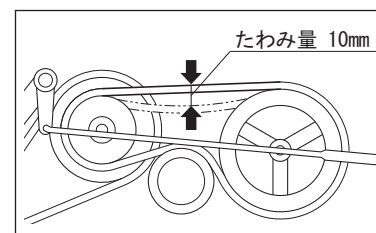


## 7. 各部の調節

### 7-1. 走行クラッチの調節

- ◆ **注意**  調節を行うときはエンジンが停止していることを確認してから行ってください。


- ① 走行クラッチレバーを「入」の状態にします。
- ② ベルトカバーを取外します。  
ベルトカバーはボルトを3箇所ゆるめることにより取外せます。
- ③ Vベルトの中央部を指先で押さえて、たわみ量が「約10mm」程度あるか確認してください。
- ④ ベルトの張り調節は、走行クラッチロッドの伸縮で行います。



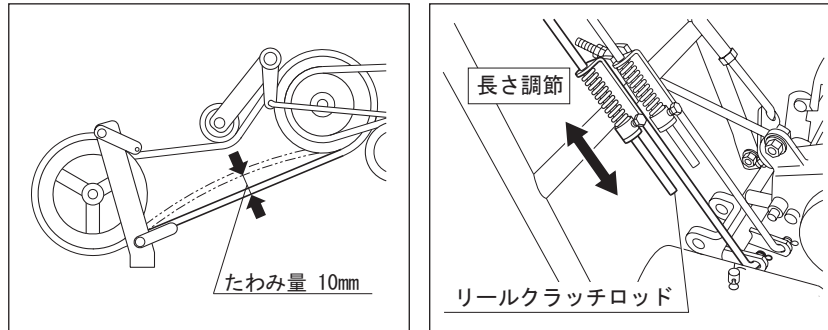
ベルトのたわみ量	走行クラッチロッドの調節
10mmより少ない	長くする
10mmより多い	短くする

- ⑤ ベルトに亀裂や損傷がないかを調べてください。  
もし亀裂や損傷がある場合はベルトを交換してください。

## 7-2. リールクラッチの調節

- ◆ **注意**  調節を行うときはエンジンが停止していることを確認してから行ってください。


- ① リールクラッチレバーを「入」の状態にします。
- ② ベルトカバーをを外します。  
ベルトカバーはボルトを3箇所ゆるめることにより取外せます。
- ③ Vベルトの下側中央部を持上げて、たわみ量が「約10mm」程度あるか確認してください。
- ④ ベルトの張り調節は、リールクラッチロッドの伸縮で行います。



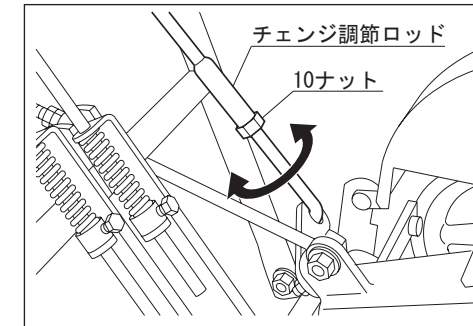
ベルトのたわみ量	リールクラッチロッドの調節
10mmより少ない	長くする
10mmより多い	短くする

- ⑤ ベルトに亀裂や損傷がないかを調べてください。  
もし亀裂や損傷がある場合はベルトを交換してください。


## 7-3. チェンジ調節ロッドの調節

- ◆ **注意**  調節を行うときはエンジンが停止していることを確認してから行ってください。

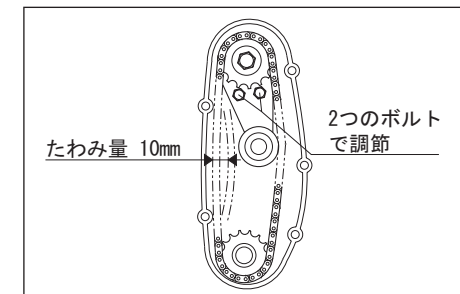
- ① ミッションプーリをゆっくり回して、ギヤのかみ合わせを「1」にします。
- ② この状態でチェンジレバーの位置が「1速」に入っているように、10ナットをゆるめてチェンジ調節ロッドで調節します。



## 7-4. チェーンの調節

- ◆ **注意**  調節を行うときはエンジンが停止していることを確認してから行ってください。

- ① チェーンカバーを外します。
- ② チェーンの調節は、アームを止めているボルト2箇所をゆるめ、チェーンが「約10mm」程度たわむように調節します。  
またローラーやプレートに傷がないかを調べてください。

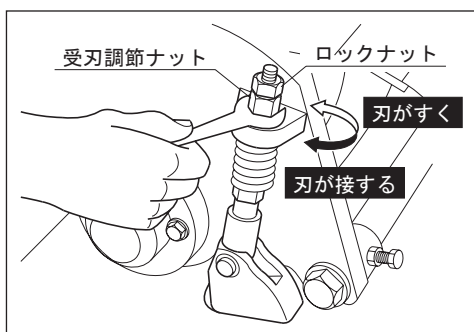




## 7-5. 刃のかみ合わせ調節

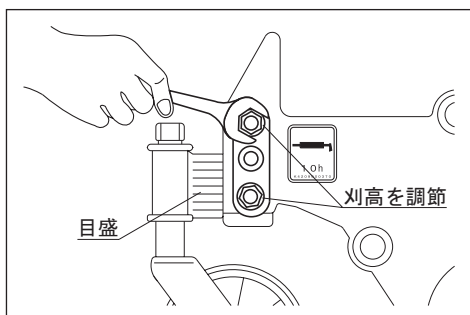
- ◆ **危険**   調節を行うときは、エンジンが停止していることを確認してから行ってください。

- リールカッター（回転刃）とベッドナイフ（受刃）が、切れなくなった場合は、ベッドナイフを動かし刃のかみ合わせ調節をします。
  - ① ロックナットをゆるめ、受刃調節ナットをスパナで回し、刃先が左右共に接するように調節し新聞紙2枚がよく切れるように合わせます。
  - ② 調節ナットを左に回すと刃先はすき、右に回すと刃先は接します。
  - ③ 調節後、受刃調節ナットをロックナットで固定します。
  - ④ 刃が切れなくなったらラッピング研磨をしてください。



## 7-6. 刈高の調節





- ① 左右の前車輪を上下させ、前車輪ブラケットの目盛に合わせて固定してください。



## 8. ラッピング研磨の仕方

- ラッピング研磨は刃の研ぎ直しをするまでの中間仕上げです。リールカッター（回転刃）を芝刈時とは逆の方向に回転させながら研磨剤を塗ることにより、リールカッターとベッドナイフをすり合わせ同時に研磨します。

### 8-1. ラッピング時の注意

- ◆ **危険**   リールカッターとベッドナイフは共に刃物です。取り扱いには十分注意してください。
- ◆ **危険**   新聞紙を試し切りするときは、リールカッターを回す指先に十分注意してください。
- ◆ ラッピング研磨を行なうときは、エンジンを停止してから行ってください。
- ◆ 研磨剤が万一目に入った場合は、直ぐに水またはぬるま湯で洗い流してください。なお、症状が重い場合には、医師の診療を受けてください。

### 8-2. 準備する物

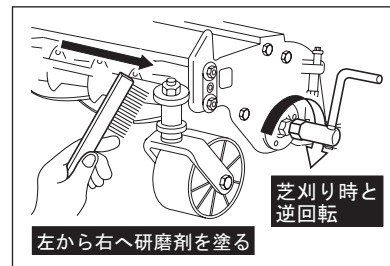
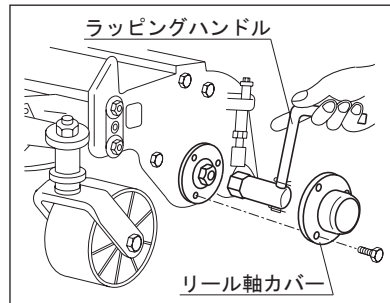
- ラッピングハンドル  
(またはラッピングマシン RM20B 型 別売り)
- 研磨剤  
ラッピングパウダー（#100 ～ #150）1 に対してマシン油 3 ～ 4 の混合物  
または、ジェルコンパウンド（バロネス純正）# 150、# 180
- その他  
ブラシ、新聞紙、布きれ、工具、スチーム 等

### 8-3. 手動式の場合

(ラッピングハンドルを使用)



- ① リールカッター（回転刃）とベッドナイフ（受刃）のかみ合わせを、左右平均にかかるく接触させてください。  
このとき新聞紙で試し切りを行い、よく切れる部分と切れない部分を調べておきます。
- ② リール軸カバーを外し、付属のラッピングハンドルを取付けます。
- ③ リールカッターを芝刈り時とは逆の方向に回転させながら、ブラシで研磨剤を新聞紙が「よく切れる部分」に塗ります。
- ④ 接触音がしなくなるまでしばらく逆回転させます。
- ⑤ リールカッターの全幅にわたり、新聞紙で試し切りを行い、よく切れる部分と切れない部分を調べます。
- ⑥ 上記作業③～⑤を繰り返し行ない、リールカッターとベッドナイフが全面ムラなくかみ合う（接触する）ようになったら最後にリールカッター全面に研磨剤を塗り仕上げのラッピングをします。  
その後スチーム等で研磨剤をきれいに洗い落として仕上がりです。



- ◆ リールカッターの右側（リールカッター正面から見て）は左側より3～4倍早く摩耗します。研磨剤をリールカッターに塗る際は、必ずブラシを左から右へ動かしてください。

### 8-4. モータ式ラッピングマシンの場合 (オプション)



- ① リールカッター（回転刃）とベッドナイフ（受刃）のかみ合わせを、左右平均にかかるく接触させてください。  
このとき新聞紙で試し切りを行い、よく切れる部分と切れない部分を調べておきます。
- ② リール軸カバーを外し、ラッピングマシンとリールカッター軸を連結します。
- ③ リールカッターを芝刈り時とは逆の方向に回転させながら、ブラシで研磨剤を新聞紙が「よく切れる部分」に塗ります。
- ④ しばらく空回しさせておき、接触音がしなくなったらラッピングマシンのスイッチを切り、回転を止めます。
- ⑤ リールカッターの全幅にわたり、新聞紙で試し切りを行い、よく切れる部分と切れない部分を調べます。
- ⑥ 上記作業③～⑤を繰り返し行ない、リールカッターとベッドナイフが全面ムラなくかみ合う（接触する）ようになったら、最後にリールカッター全面に研磨剤を塗り、仕上げのラッピングをします。  
その後スチーム等で研磨剤をきれいに洗い落として仕上がりです。

詳細は、ラッピングマシン取扱説明書を参照してください。



### 8-5. リールカッターの再研磨（オーバーホール）

リールカッターが摩耗して円錐形になった場合は、円筒研磨し円筒形に戻します。（円筒研磨はお買い求めの販売店にお申付けください。）

## 9. 仕様

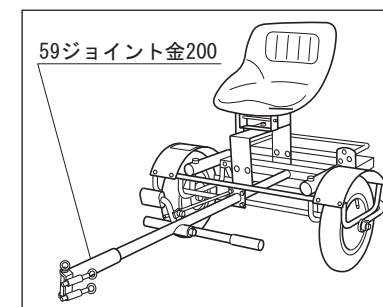
型 式		L M 8 1	L M 8 1 T
機 体 寸 法	全 長	172 cm	
	全 幅	93.5 cm	
	全 高	112 cm	
	総 質 量	171 kg	176.5 kg
エ ン ジ ン	型 式	ロビン EH25B	
	総 排 気 量	251cm <sup>3</sup> (0.251 L)	
	最 大 出 力	6.3 kW/2000rpm (8.5 PS/2000 rpm)※	
	燃料タンク容量	6dm <sup>3</sup> (6 L)	
刈 取 部	刈 幅	76.6 cm	
	刈 高	10~50 mm	5~45 mm
	リール径	16.3 cm	
	リール刃数	5 枚	7 枚
	受刃厚	7 mm	5 mm
	グラスキャッチャ	なし	あり
	前 輪	キャスト	鋼管製ローラ
車 輪		4.80/4.00-8 4PR	
速 さ		前進 1速 4.8km/h 前進 2速 7.2km/h 後進 3.6km/h	

※製品出荷時はエンジン最高回転速度（出力軸）を1800rpmに設定しています。

## 10. オプション

### 10-1. 乗用サルキー

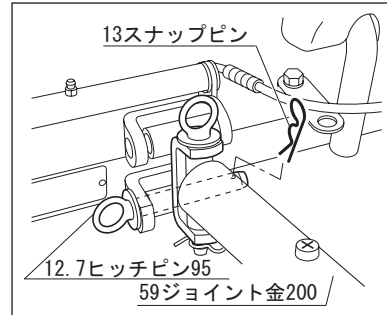
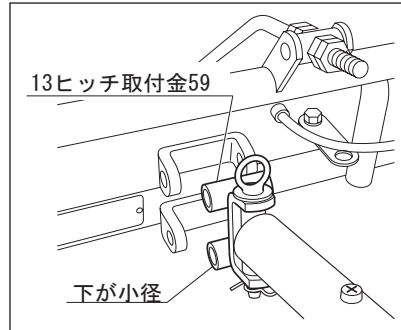
- 乗用サルキーの使用により、簡易乗用芝刈機として能率的な作業ができます。



- **注意** サルキーに乗っての公道走行は、法律の関係によりできません。歩いて運搬してください。
- **注意** 傾斜地ではサルキーを使用しないでください。
- **注意** 高速での急旋回はハンドルが体に当たり大変危険です。旋回にはできるだけ大きく、やむを得ず急旋回する場合は、低速で行ってください。
- **注意** サルキー使用時に本機のブレーキレバーを引くと急停止し、体のバランスをくずし危険です。緊急時以外は使用しないでください。
- **注意** サルキーの連結のとき、59 ジョイント金 200 を下へ押し、牽引パイプが跳ね上がるのを押えてください。サルキーの重心は後にあります。
- **注意** サルキーの連結作業は必ず平坦な場所で行ってください。

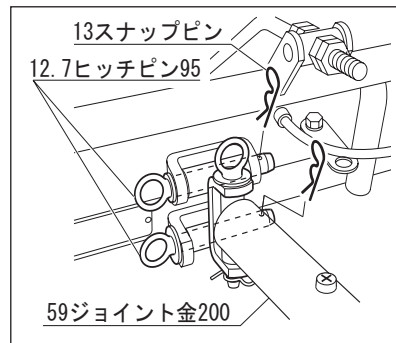
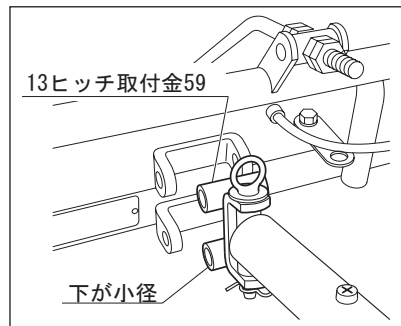
### 1) 刈込作業の場合

- ① 13 ヒッチ取付金 59 の取付けは小径のパイプが下側になるようにしてください。
- ② サルキーは 12.7 ヒッチピン 95 を図のように下の穴に通し、本機の後フレームに取付けます。



### 2) 走行の場合

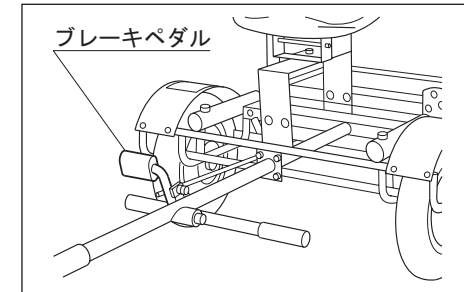
- ① 13 ヒッチ取付金 59 の取付けは小径のパイプが下側になるようにしてください。
- ② サルキーは 2 本の 12.7 ヒッチピン 95 を上下の穴に通し、本機の後フレームに取付けます。
- ③ モアが浮いた状態で固定され、走行できます。



### 3) フットブレーキの使用

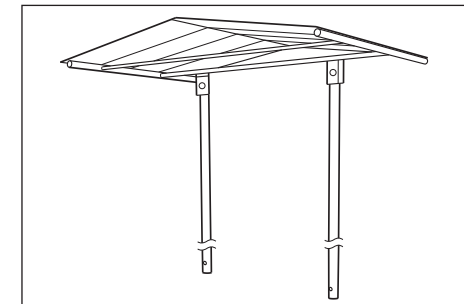
- 足元右側のブレーキペダルを踏むとサルキーの車輪にブレーキがかかります。

- 停止するときは、本機の走行クラッチレバーを「切」にし、ブレーキペダルを踏んでください



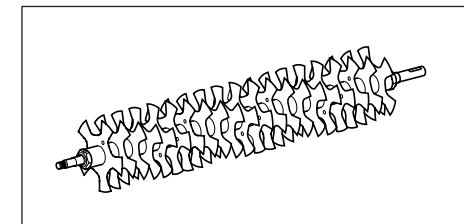
## 10-2. 日除け屋根

- 日差しが強い日でも、快適な作業ができます。



## 10-3. バーチカッター

- らせん状のカッターにより芝生の目抜きをし、サッチを取除きます。



## 11. メンテナンススケジュール

- **注意** エンジンと本体のメンテナンスは下表を参照し、行ってください。



エンジンについてはエンジン取扱説明書をご覧ください。

### メンテナンスの注意

- 実施するメンテナンスを熟知してください。
- メンテナンスは乾燥したきれいで平坦な場所で行ってください。
- エンジンは必ず停止し、それを確認してから作業を行ってください。
- 機械が作動中は、給油やメンテナンスをしないでください。
- 駆動、作動部分には手足を近づけないでください。
- 全部品は良い状態で正しく取付けてください。
- 損傷部品は直ちに修理、交換してください。
- 摩耗損傷部品は交換してください。
- 機械の改造はしないでください。整備上の必要部品は、安全確保のため純正部品を使用してください。
- ゴミやグリス、オイルの付着は取除いてください。
- 機体を持ち上げて作業を行う場合は、適切なサポートを設けてください。



メンテナンス		使用前	8時間	10時間	15時間	50時間
エンジン	各部の清掃・締付点検	○				
	燃料の点検補給	○				
	エアクリーナ清掃				○	
	エンジンオイル点検補給	○				
	エンジンオイル交換		初回のみ			○
本体	リコイルスターター防塵網点検清掃	○				
	各部の清掃・締付点検	○				
	刃のかみ合い点検調整	○				
	刈り込み高さ点検調整	○				
	グリースアップ・注油			○		
機体	刈草・ゴミ等の除去	○				

- メンテナンス等に必要な工具は、目的にあったものを使用し、ケガのないように作業してください。

## 12. 使用上の注意事項

### 12-1. 危険 使用上の注意事項

- ① 作業中の回転部分は危険ですので、回転部分の中へ手や足はもちろん、何も入れたり触れたりしないでください。
- ② 石等の障害物は、リールカッターやベッドナイフの損傷、飛散物の事故等の原因になりますので取除いてから使用してください。
- ③ 防護カバーやベルトカバーは、使用者の危険を防止するものです。破損の場合は交換し、所定の位置に必ず付けてください。



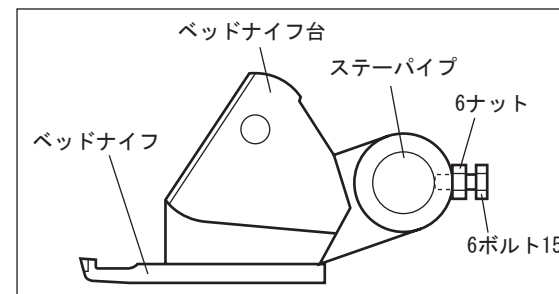
### 12-2. 注意 高温部の注意

- ① 運転中および運転停止直後にエンジンやマフラ等に触れないでください。火傷をする危険があります。



### 12-3. ベッドナイフ（受刃）を交換した場合

ベッドナイフ台とステープパイプに組立上のクリアランスがあります。これを6ボルト15で軽く押付けガタをなくし、6ナットでロックしてください。ボルトを強く締めすぎると、刃合わせするときに刃先の動きに影響がでます。締めすぎに注意してください。

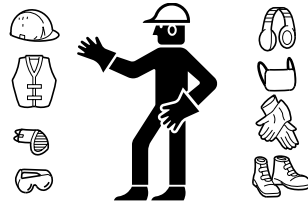


## 13. 安全作業について

芝刈機はリールカッター（鋭利な刃物）を回転させる機械で、使用する場所、障害物、芝生の条件等いろいろありますから、使用者は機械の点検整備の徹底をはかり、機械操作の熟練に努め、自己の安全を図ると共に、他人に危害を及ぼさないように、正しく機械を使って安全第一に作業される事をメーカーとして強く要望します。

### 13-1. 警告 安全のための衣服について

- 安全のため、機械に巻込まれないきちんとした衣服、作業に適した保護具・メガネ・靴・ヘルメット・手袋等を着用してください。



### 13-2. 警告 こんなときは運転しない

- 疲れているときは機械を使用しないでください。もし、機械使用中に疲れた場合は、作業を中断し休息してください。
- 病気の人、酒を飲んでいる人、薬物の影響のある人は機械を使用しないでください。視覚や敏しょう性、判断力に影響を及ぼします。
- 機械操作に不慣れな場合は、取扱方法や安全注意事項をよく理解してから機械を使用してください。また子供には使わせないでください。

### 13-3. 注意 機械の改造禁止

- 機械の改造はしないでください。部品および油脂類の交換をするときは、当社が指定するものを使用してください。機械の改造や、当社指定以外の部品などを取付けて運転すると、機械の破損や傷害事故を招くことがあります。

### 13-4. 警告 マフラ・エンジン回りのごみは取除く

- エンジン冷却風入口、エアクリーナ空気取入口、マフラ、エキゾストパイプ部に刈取った草などの異物がたまりますと、エンジン不調、オーバーヒートなど火災の原因になりますので、すみやかに作業を中断し、過熱部が十分冷めるまで待ち、取除いてください。

### 13-5. 注意 機械を他人に貸すとき

- 機械を他人に貸すときは、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領が分からないため、思わぬ事故を起こす事があります。取扱方法をよく説明し、取扱説明書を渡して使用前にはよく読むように指導してください。

### 13-6. 警告 夜間走行・作業の禁止

- 夜間や天候不良など視界の悪いときは走行・作業をしないでください。



## パーツカタログ

### ご注意

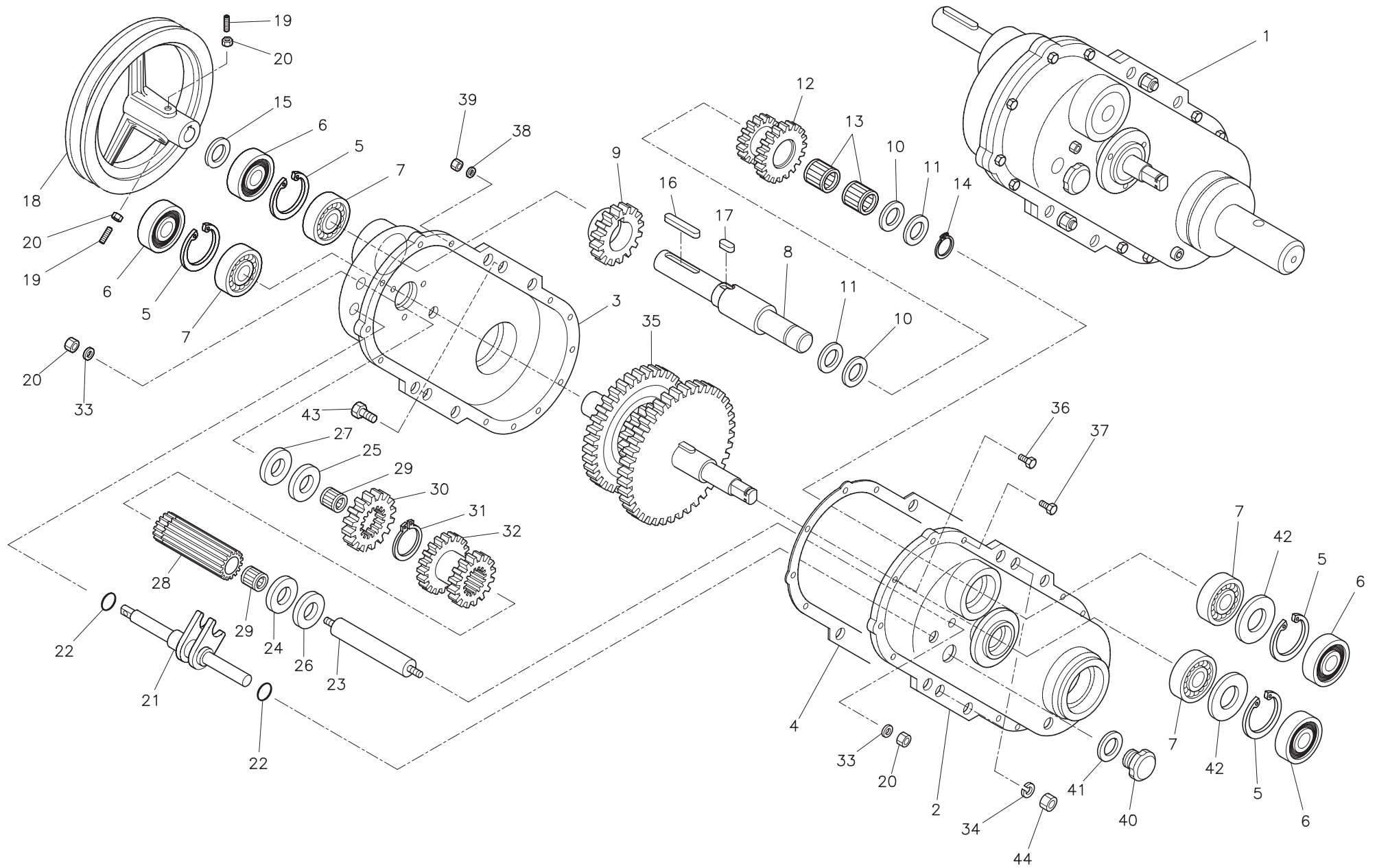
(部品注文について)

部品は電算機にて管理しておりますが誤送の原因ともなりますので、  
部品注文の際は必ずカタログ番号・コード番号・部品名称でご注文ください。

### 例

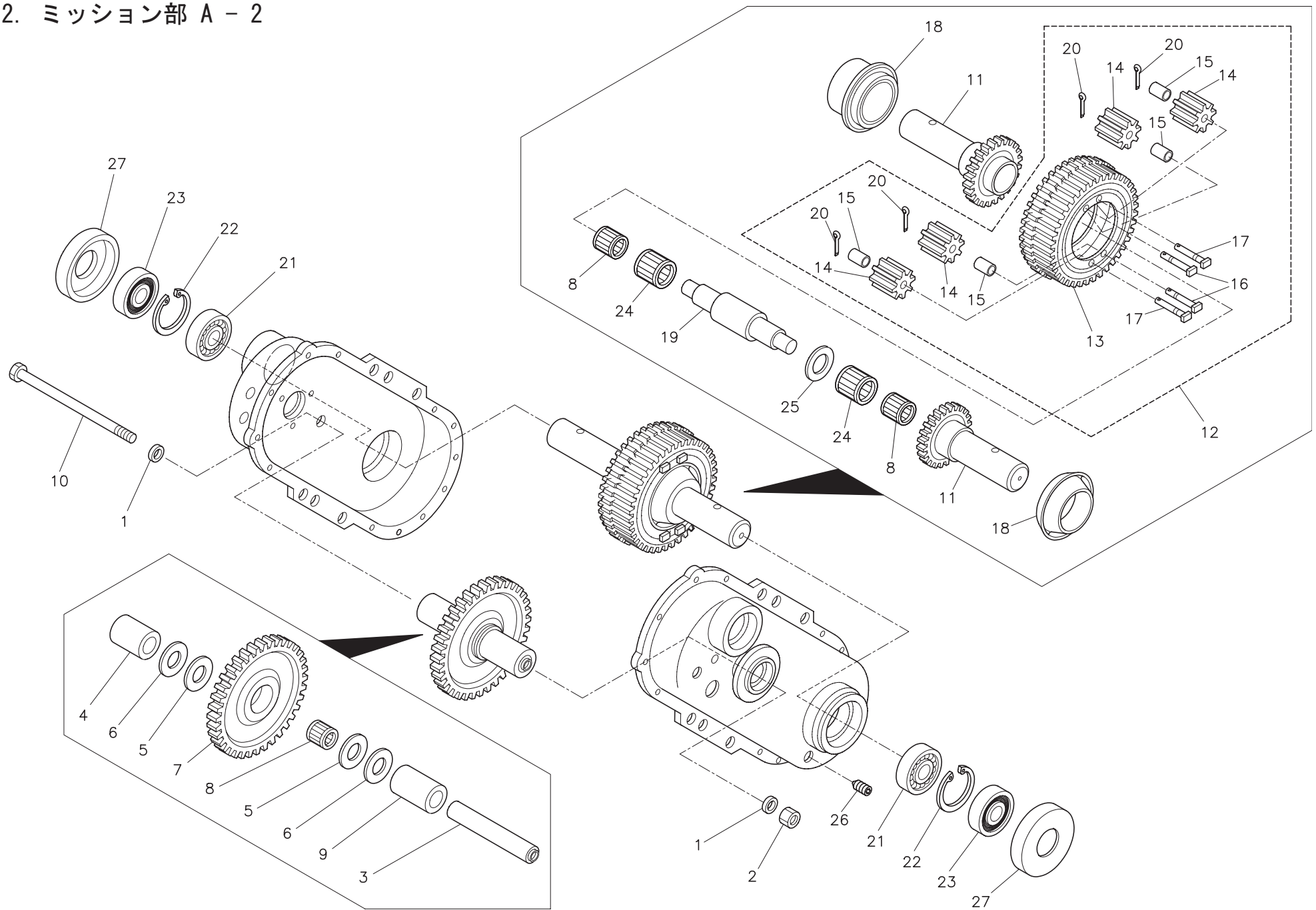
カタログ番号	コード番号	部品名称	個数
3-1	LM80C — 0165BD	車輪取付座	2

# 1. ミッション部 A - 1





## 2. ミッション部 A - 2



カクダ 番号	コード番号	部 品 名 称	個 数		備 考
			LM81	LM81T	
2- 1	K5000100002	10ワッシャー	2	2	
2- 2	K0103100002	10ナットP1.25	1	1	
2- 3	LM80C--0140A0	4軸パイプ	1	1	
2- 4	K6212002560	17.1STKMカラー25.428.5	1	1	
2- 5	K5021017300	1NBS55座金1730	2	2	
2- 6	K5051017300	1C5191P座金1730	2	2	
2- 7	K6186000010	50丁平ギヤ	1	1	
2- 8	K0750170130	ニードルR17/13	3	3	
2- 9	K6212002550	17.1STKMカラー25.442.5	1	1	
2-10	K0004101202	10ボルト120P1.25	1	1	
2-11	LM80C--0147Z2	30丁デフギヤ	2	2	
2-12	K8000000010	50丁デフギヤAss'y	1	1	
2-13	K7001000010	車軸50丁ギヤ	1	1	
2-14	K6183000030	8丁ピニオンギヤ	4	4	
2-15	K6211000040	7SGPカラー10.59.5	4	4	
2-16	K6033000010	デフピンA	2	2	
2-17	K6033000020	デフピンB	2	2	
2-18	K6202000090	30丁デフギヤ受け	2	2	
2-19	K6155000070	接ぎ軸	1	1	
2-20	K0300025122	2.5割ピン12	4	4	
2-21	K0613060070	ベアリング60072RDC3	2	2	
2-22	K0402062001	ストップリングR62	2	2	
2-23	K0860000080	オイルシールTBX356212	2	2	
2-24	K0702630130	ニードルKT263013	2	2	
2-25	K5051026370	1C5191P座金2637	1	1	
2-26	K1422202001-Y	六角穴付テーパープラグ2種1/8	1	1	
2-27	K0891000010	車軸シール35686.5	2	2	
2-28	K2931000000	エクセライト EP 2号グリス	100g	100g	P45参照

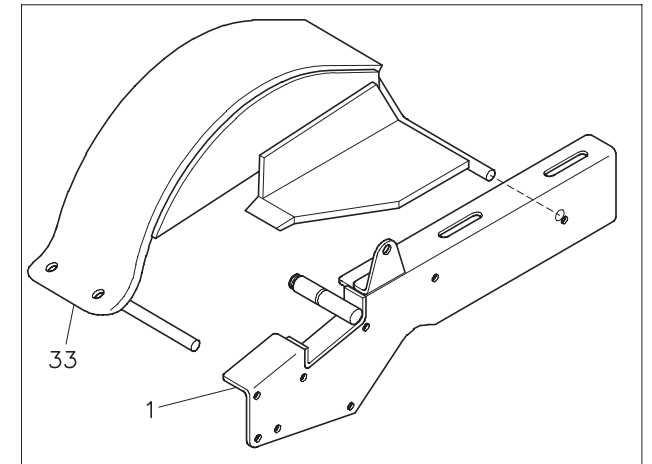
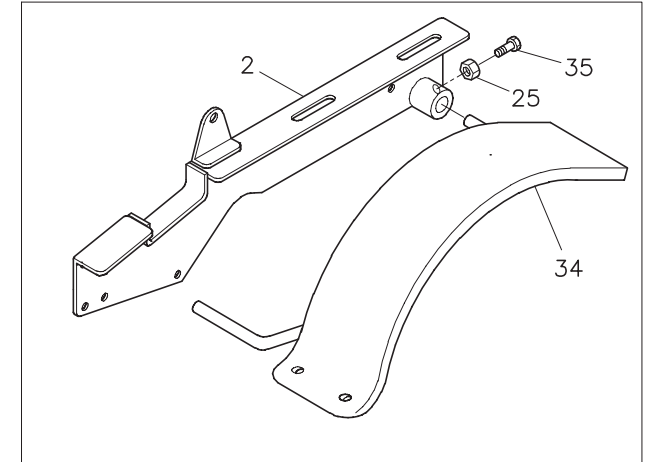
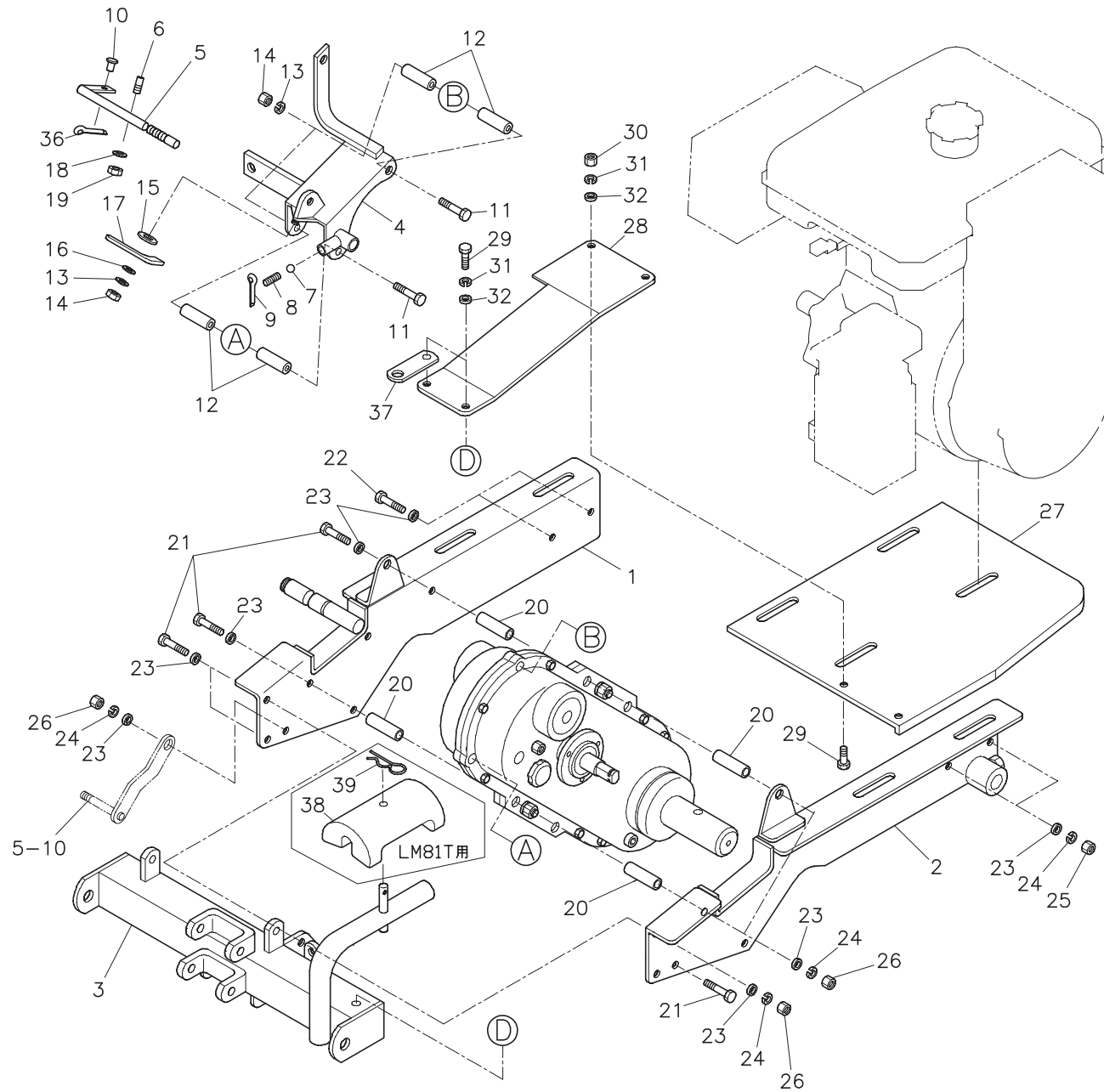
[illegible]







# 4. ミッションフレーム部



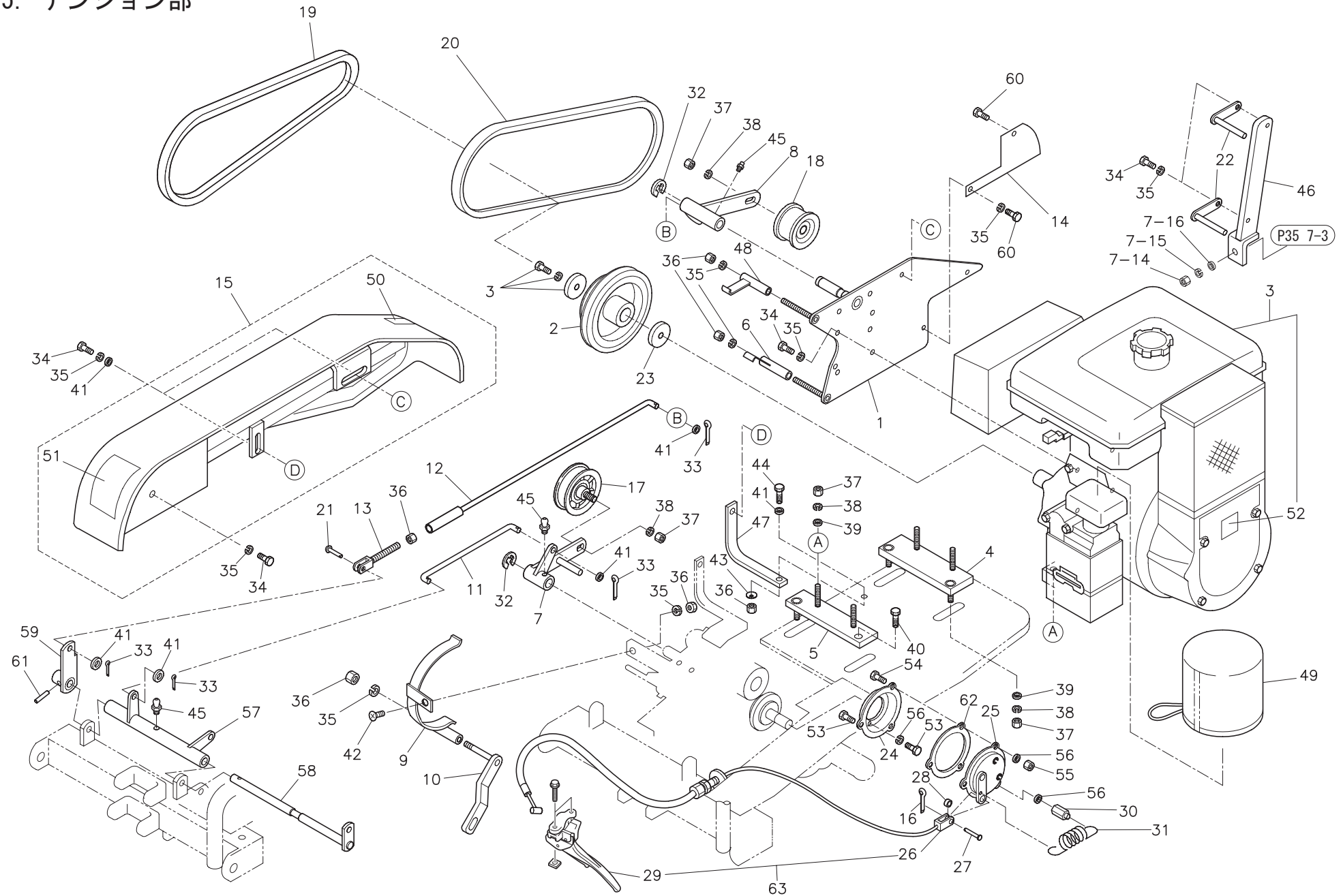
カタログ 番号	コード番号	部 品 名 称	個 数		備 考
			LM81	LM81T	
4- 1	LM80C-R0201Z0	ミッションフレーム左	1	1	
4- 2	LM80C-R0206Z0	ミッションフレーム右	1	1	
4- 3	LM81---0202Z0	後フレーム	1	1	
4- 4	LM80C-R0203Z0	チェンジ支点板	1	1	
4- 5	LM80C--0204Z2	連結金	1	1	
4- 6	LM80C--0205Z2	チェンジアイドル用ビス	1	1	
4- 7	K1500800000	8スチールボール	1	1	
4- 8	K1000000138	1.2圧縮バネ7.527	1	1	
4- 9	K0300020202	2割ピン20	1	1	
4-10	K6030040142	4平頭ピン14	1	1	
4-11	K0000080802	8ボルト80	2	2	
4-12	K6211000260	9.2SGPカラー13.827.75	4	4	
4-13	K0200080002	8Sワッシャー	3	3	
4-14	K0100080002	8ナット	3	3	
4-15	K5011012262	1SPCC座金1226	1	1	
4-16	K5000080002	8ワッシャー	1	1	
4-17	LM80C--0215A2	チェンジアイドルレバー	1	1	
4-18	K0200060002	6Sワッシャー	1	1	
4-19	K0100060002	6ナット	1	1	
4-20	K6212001200	10.2STKMカラー1643.85	8	8	
4-21	K0004101202	10ボルト120P1.25	7	7	
4-22	K0013101302	10調質ボルト130	2	2	
4-23	K5000100002	10ワッシャー	17	17	
4-24	K0200100002	10Sワッシャー	9	9	
4-25	K0100100002	10ナット	6	6	
4-26	K0103100002	10ナットP1.25	7	7	
4-27	LM80TA-0230AR	補助カバー	1	1	
4-28	LM80C--0231ZR	補助カバー後	1	1	
4-29	K0000050102	5ボルト10	4	4	
4-30	K0100050002	5ナット	2	2	

△...LM81T用

[illegible]

LM81

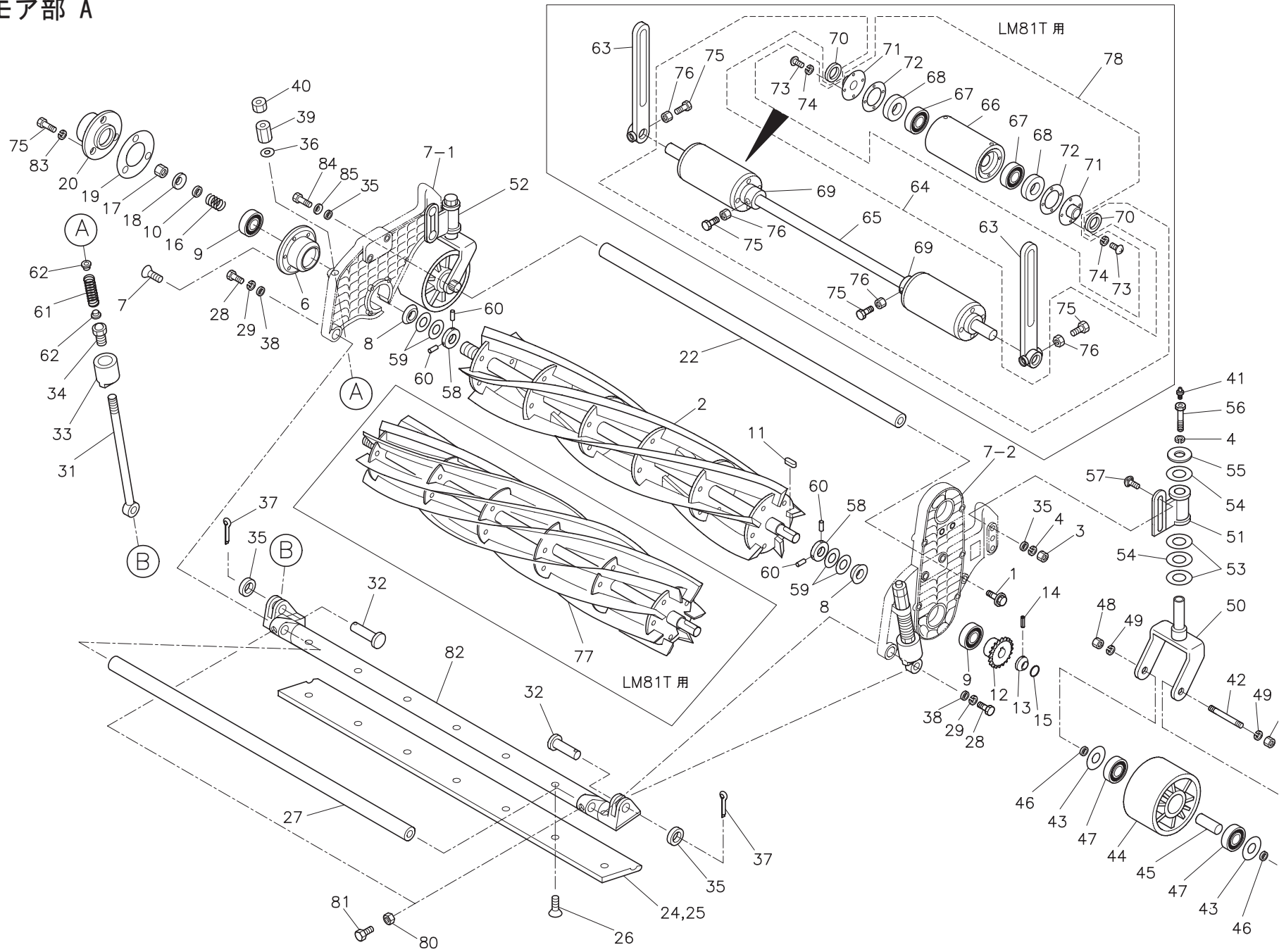
# 5. テンション部



カタログ 番号	コード番号	部 品 名 称	個 数		備 考
			LM81	LM81T	
5- 1	LM80C-R0350ZD	ベルト押エ取付板	1	1	
5- 2	LM80C--0302Z2	エンジンプーリー	1	1	
5- 3	K9270000050	マーク付ロビンエンジンEH252B	1	1	
5- 4	LM80A--0351Z2	エンジンベース前	1	1	
5- 5	LM80A--0352Z2	エンジンベース後	1	1	
5- 6	LM80C--0306Z2	エンジンベルト押エ下	1	1	
5- 7	LM81---0304Z2	テンションレバー大	1	1	
5- 8	LM80C--0308B2	リールテンションレバー	1	1	
5- 9	LM80C--0309A2	ミッションプーリーベルト押エ	1	1	
5-10	LM80C--0310Z2	ミッションプーリーベルト押エ取付板	1	1	
5-11	LM80C--0311Z2	走行クラッチロッド	1	1	
5-12	LM80TA-0312A2	リールクラッチロッド	1	1	
5-13	LM80C--0313D2	ネジ付クラッチロッド	1	1	
5-14	LM80C-R0315ZD	ベルトカバー小	1	1	
5-15	LM80C-R0361ZO	ベルトカバーマーク付	1	1	
5-16	K0300020122	2割ピン12	1	1	
5-17	K2480000010	テンションプーリーTPB65	1	1	
5-18	K2480000020	テンションプーリーTPAW50	1	1	
5-19	K2342034000	Vベルト0LB34	1	1	
5-20	K2342045000	Vベルト0LB45	1	1	
5-21	K6040080222	8丸頭ピン22	1	1	
5-22	LM80C--0325B2	ベルトストッパー	2	2	
5-23	K5051025370	1C5191P座金25. 537	2	2	調整用
5-24	K537000029R	ブレーキ取付カバー	1	1	
5-25	K1720000150	ブレーキAss'y62	1	1	
5-26	K1120131510	ブレーキワイヤー1315	1	1	
5-27	K6030050122	5平頭ピン12	1	1	
5-28	K6210000082	5. 2カラー83	1	1	
5-29	K1241270150	ブレーキレバーE127015	1	1	
5-30	K0160000432	6スプリング掛ケナット	1	1	
5-31	K1040000068	1フックバネ1052	1	1	
5-32	K0400012002	ストップリングE12	2	2	
5-33	K0300025202	2. 5割ピン20	4	4	
5-34	K0000080152	8ボルト15	9	9	
5-35	K0200080002	8Sワッシャー	15	15	

[illegible]

# 6. モア部 A





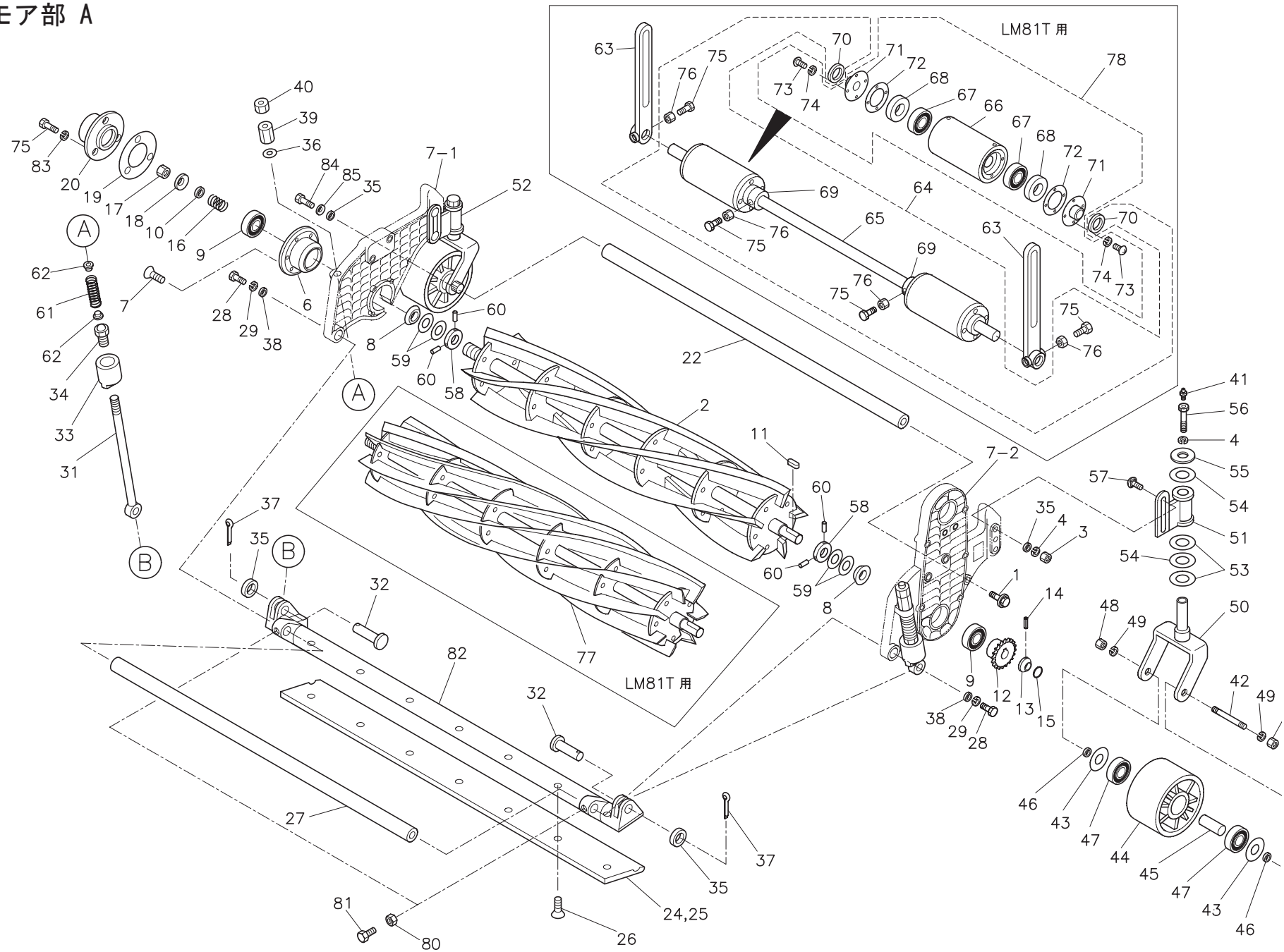
カタログ 番号	コード番号	部 品 名 称	個 数		備 考
			LM81	LM81T	
6- 1					
6- 2	K 2 8 0 8 0 0 0 5 C R	リールカッター766-5	1	0	●
6- 3	K 0 1 0 0 1 0 0 0 0 2	10ナット	4	4	
6- 4	K 0 2 0 0 1 0 0 0 0 2	10Sワッシャー	6	6	
6- 5					
6- 6	K 6 9 0 3 0 0 0 0 6 2	リールハウジング	1	1	
6- 7	K 0 0 5 3 0 8 0 2 5 2	8六角穴付さらボルト25	3	3	
6- 8	K 0 8 3 0 0 0 0 0 2 0	オイルシール254210	2	2	
6- 9	K 0 6 3 1 3 0 2 0 4 0	テーパローラー30204JRP6	2	2	
6-10	K 5 0 1 2 3 1 6 2 8 2	2. 3SPCC座金1628	1	1	
6-11	K 0 5 0 0 5 0 5 2 0 0	5両丸キー520	1	1	
6-12	L M 8 0 C - - 0 4 1 0 A O	18丁リールスプロケット	1	1	
6-13	L M 8 0 C - - 0 4 1 1 Z O	ベアリングカラー	1	1	
6-14	K 0 3 1 1 0 4 5 2 5 0	4. 5ニードルローラー25. 8	1	1	
6-15	L M 8 0 C - - 0 4 1 3 Z O	カラー止メリング	1	1	
6-16	K 1 0 0 0 0 0 0 7 4 0	3. 2圧縮バネ26. 922	1	1	
6-17	K 0 1 4 5 1 6 0 0 0 2	16UナットP1. 5	1	1	
6-18	K 0 2 1 0 1 6 0 0 0 2	16さらばねL	1	1	
6-19	K 4 0 1 1 0 0 0 0 7 0	リールパッキン	1	1	
6-20	K 6 9 0 2 0 0 0 0 1 2	リール軸カバー	1	1	
6-21					
6-22	L M 8 0 C - - 0 4 1 9 Z D	フレーム前ステー	1	1	
6-23					
6-24	K 2 5 1 0 0 0 0 0 8 0	7ベッドナイフ85-770-60-8	1	0	●
6-25	K 2 5 1 0 0 0 0 0 4 0	5ベッドナイフ85-770	0	1	△
6-26	K 0 0 7 1 0 0 0 0 9 2	10調質ーさら小ねじ20	7	7	
6-27	L M 8 0 C - - 0 4 2 3 A 2	フレーム軸受台ステーパイプ	1	1	
6-28	K 6 0 8 3 0 0 0 0 6 3	16カッターピン25. 5	2	2	
6-29	K 0 2 0 0 1 6 0 0 0 2	16Sワッシャー	2	2	
6-30					

カタログ 番号	コード番号	部 品 名 称	個 数		備 考
			LM81	LM81T	
6-31	K 6 5 1 1 0 0 0 0 4 2	カッター調節ボルト170	2	2	
6-32	K 6 0 3 0 1 0 0 3 2 2	10平頭ピン32	2	2	
6-33	K 6 2 1 9 0 0 0 2 3 2	カッター調節パイプ大	2	2	
6-34	K 6 0 8 1 0 0 0 0 3 2	カッター調節ネジ付パイプ	2	2	
6-35	K 5 0 0 0 1 0 0 0 0 2	10ワッシャー	8	8	
6-36	K 5 0 1 1 0 1 0 2 0 2	1SPCC座金1020	2	2	
6-37	K 0 3 0 0 0 2 5 2 0 2	2. 5割ピン20	2	2	
6-38	K 5 0 1 1 0 1 6 2 8 2	1SPCC座金1628	2	2	
6-39	K 0 1 6 0 0 0 0 0 3 2	10受刃調節ナットP1	2	2	
6-40	K 0 1 0 8 1 0 0 0 0 2	10ナット3P1	2	2	
6-41	K 1 4 4 0 0 0 0 0 1 0	グリスニップル	2	0	●
6-42	K 0 0 7 0 0 0 0 0 9 2	12両ネジ付ボルト103	2	0	●
6-43	K 5 0 3 0 5 1 2 3 0 0	0. 5C2801P座金1230	4	0	●
6-44	K 2 1 1 0 0 0 0 0 1 0	焼付車輪132	2	0	●
6-45	K 6 2 1 1 0 0 0 1 2 0	12. 7SGPカラー17. 353	2	0	●
6-46	K 6 2 1 0 0 0 0 1 5 3	12カラー198. 25	4	0	●
6-47	K 0 6 0 3 0 6 2 0 1 0	ベアリング6201ZC3	4	0	●
6-48	K 0 1 0 6 1 2 0 0 0 2	12ナットP1. 25	4	0	●
6-49	K 0 2 0 0 1 2 0 0 0 2	12Sワッシャー	4	0	●
6-50	K 7 0 8 0 0 0 0 0 3 2	12車輪アーム19	2	0	●
6-51	L M 8 0 C - - 0 4 6 3 Z D	前車輪ブラケット右	1	0	●
6-52	L M 8 0 C - - 0 4 6 4 Z D	前車輪ブラケット左	1	0	●
6-53	K 5 0 1 1 0 1 9 3 2 0	1SPCC座金1932	4	0	●
6-54	K 5 0 5 1 0 1 9 3 2 0	1C5191P座金1932	4	0	●
6-55	K 5 3 0 0 0 0 0 2 3 3	10軸カバー45	2	0	●
6-56	K 0 0 7 1 0 0 0 2 6 2	10ニップル孔付ボルト20	2	0	●
6-57	K 0 0 2 5 1 0 0 4 5 2	10角根丸頭ボルト45	4	4	
6-58	L M 8 0 C - - 0 4 7 5 A O	巻付防止カラー	2	2	
6-59	K 5 0 5 1 0 2 5 5 2 0	1C5191P座金2552	4	4	
6-60	K 0 0 2 8 0 6 0 1 0 0	6ステンレスホーローセット10	4	4	

●…LM81用    △…LM81T用

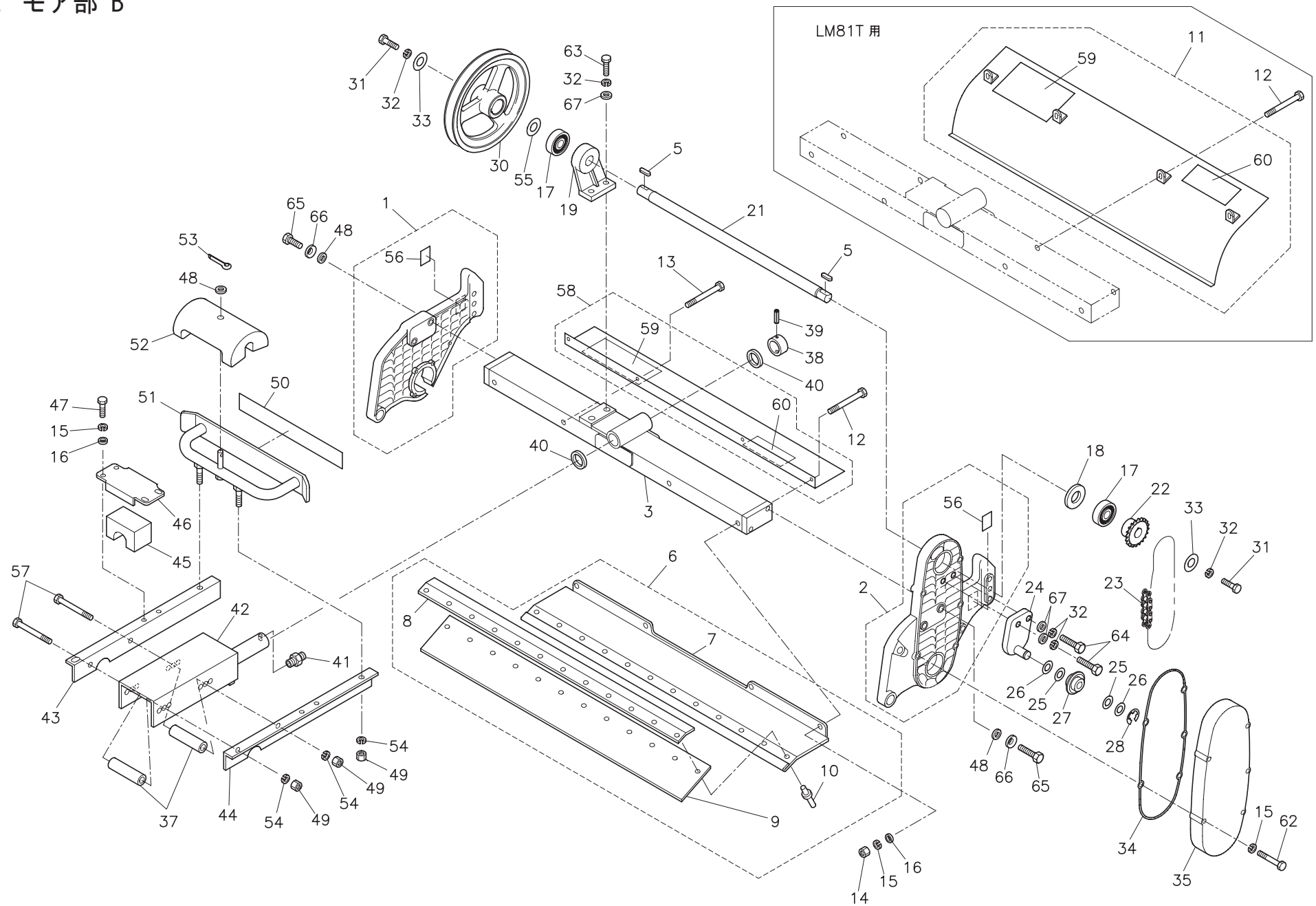
LM81

# 6. モア部 A





# 7. モア部 B



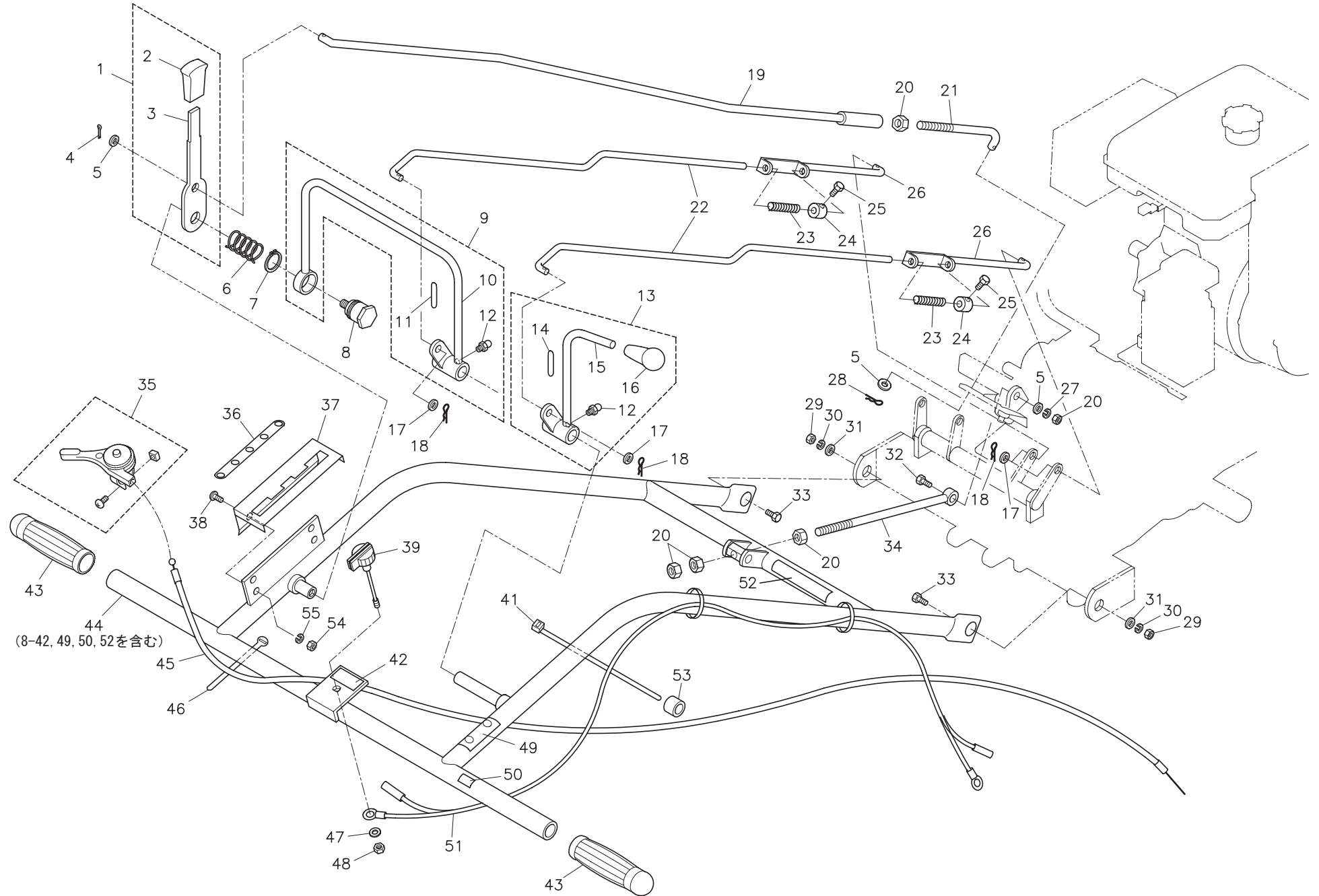
カク 番号	コード番号	部 品 名 称	個 数		備 考
			LM81	LM81T	
7-1	LM80C-R0491Z0	左フレームマーク付	1	1	
7-2	LM80C-R0492Z0	右フレームマーク付	1	1	
7-3	LM80C--0403CR	ステー金	1	1	
7-4					
7-5	K0500505200	5両丸キー520	2	2	
7-6	LM80C--0430Z0	リールカバーAss'y	1	0	●
7-7	LM80C--0431ZR	リールカバー	1	0	●
7-8	LM80C--0485ZR	ラバー押エ板	1	0	●
7-9	LM80C--0486Z0	ラバー	1	0	●
7-10	K4510615120	Aエイベックス1661-0512	12	0	●
7-11	LM80TA-0807B0	リールカバーCOMP	0	1	△
7-12	K0003060902	6ボルト90	3	3	
7-13	K0003060902	6ボルト90	1	1	
7-14	K0100060002	6ナット	4	4	
7-15	K0200060002	6Sワッシャー	13	13	
7-16	K5000060002	6ワッシャー	13	13	
7-17	K0613062040	ベアリング62042RDC3	2	2	
7-18	K0852242080	オイルシールPJN22428	1	1	
7-19	LM80C--0434ZD	中間軸メタル	1	1	
7-20					
7-21	LM80C--0435C2	伝導軸	1	1	
7-22	LM80C--0437A0	15丁スプロケット	1	1	
7-23	K2210000020	EK428チェン570E	1	1	
7-24	LM80C--0439B2	チェン張りアーム	1	1	
7-25	K5011017282	1SPCC座金1728	2	2	
7-26	K5051017280	1C5191P座金1728	2	2	
7-27	LM80C--0441Z2	テンションローラー	1	1	
7-28	K0400015002	ストップリングE15	1	1	
7-29					
7-30	K2420000033	B1Vプーリー20150	1	1	
7-31	K0000080202	8ボルト20	2	2	
7-32	K0200080002	8Sワッシャー	6	6	
7-33	K5012308352	2.3SPCC座金835	2	2	
7-34	LM80C--0445Z0	パッキン	1	1	
7-35	LM80C--0446ZR	チェンカバー	1	1	

カク 番号	コード番号	部 品 名 称	個 数		備 考
			LM81	LM81T	
7-36					
7-37	K6212002520	12.8STKM孔付カラー2279	2	2	
7-38	K6215000352	30STKM孔付カラー4016	1	1	
7-39	K0320050401	5スプリングピン40	1	1	
7-40	K5011030422	1SPCC座金3042	2	2	
7-41	K1440000010	グリスニップル	1	1	
7-42	LM80C-R0450Z0	モア取付金	1	1	
7-43	LM80C-R0456ZR	振レ止メ金左	1	1	
7-44	LM80C-R0455ZR	振レ止メ金右	1	1	
7-45	LM80C--0453Z0	左右振レ止メゴム	1	1	
7-46	LM80C--0454ZD	ゴム押エ金	1	1	
7-47	K0000060202	6ボルト20	4	4	
7-48	K5000100002	10ワッシャー	5	5	
7-49	K0100100002	10ナット	4	4	
7-50	K4201000570	BARONESSマーク40黒	2	0	●
7-51	LM81--0483ZR	ウエイト取付金	1	1	
7-52	K690800001D	ウエイト	1	0	●
7-53	K0300025202	2.5割ピン20	1	1	
7-54	K0200100002	10Sワッシャー	4	4	
7-55	K5051020350	1C5191P座金2035	1	1	
7-56	K4209000370	グリースアップ10時間マーク	2	2	
7-57	K0013101202	10調質ボルト120	2	2	
7-58	LM80C-R0487Z0	カバー前マーク付	1	0	●
7-59	K4205000330	リールモア危険マーク	1	1	
7-60	K4205000810	ジョイント回転物注意マーク	1	1	
7-61	K2931000000	エクセライト EP 2号グリス	50g	50g	P45参照
7-62	K0000060602	6ボルト60	5	5	
7-63	K0000080352	8ボルト35	2	2	
7-64	K0000080302	8ボルト30	2	2	
7-65	K0000100402	10ボルト40	4	4	
7-66	K0213100002	10さらばね座金1H	4	4	
7-67	K5000080002	8ワッシャー	4	4	

●…LM81用 △…LM81T用

LM81

## 8. ハンドル部



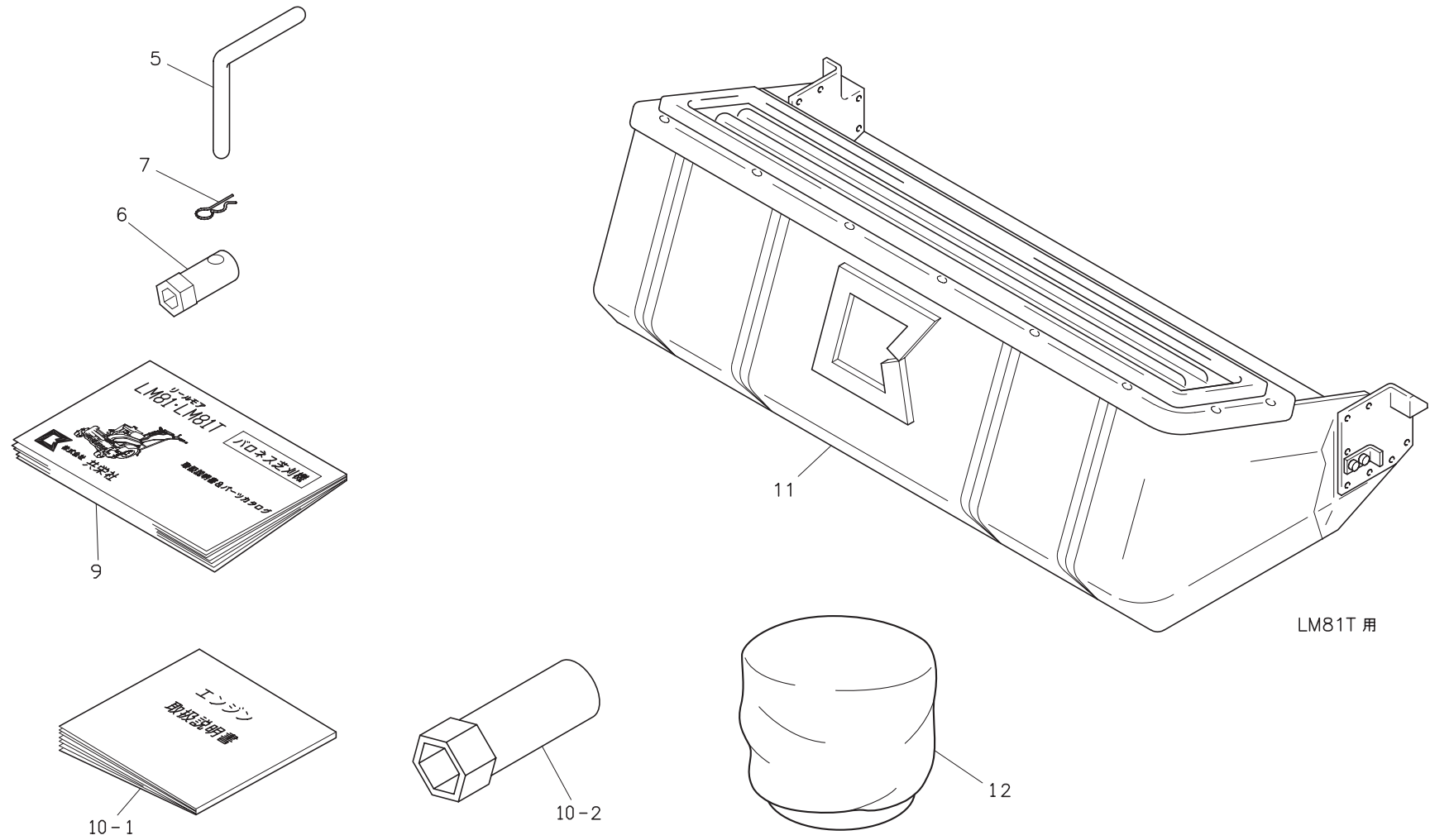


カタログ 番号	コード番号	部 品 名 称	個 数		備 考
			LM81	LM81T	
8- 1	LM81---0508Z0	握り付チェンジレバー	1	1	
8- 2	K1301000130	角形クリップ	1	1	
8- 3	LM81---0509ZD	チェンジレバー	1	1	
8- 4	K0300020202	2割ピン20	1	1	
8- 5	K5000100002	10ワッシャー	3	3	
8- 6	K1000000058	2.4圧縮バネ2748	1	1	
8- 7	K0401025001	ストップリングS25	1	1	
8- 8	LM81---0519Z2	接ギ軸	1	1	
8- 9	LM81---0517Z0	マーク付走行クラッチレバー	1	1	
8-10	LM81---0518ZD	走行クラッチレバー	1	1	
8-11	K4203000100	走行クラッチレバーマーク	1	1	
8-12	K1440000010	グリスニップル	2	2	
8-13	LM81---0506Z0	マーク付リールクラッチレバー	1	1	
8-14	K4203000110	リールクラッチレバーマーク	1	1	
8-15	LM81---0507ZD	リールクラッチレバー	1	1	
8-16	K1300000050	9握り赤35.5	1	1	
8-17	K5000080002	8ワッシャー	4	4	
8-18	K0340800002	8抜け止め付スナップピン	4	4	
8-19	LM81---0514Z3	チェンジロッド	1	1	
8-20	K0100100002	10ナット	5	5	
8-21	LM80C---0516C2	チェンジ調節ロッド	1	1	
8-22	LM81---0512Z3	ハンドルロッド	2	2	
8-23	K1000000048	3.2圧縮バネ16.960	2	2	
8-24	K6218000022	8.5タップ付カラー1915	2	2	
8-25	K0000080152	8ボルト15	2	2	
8-26	LM81---0515Z3	クラッチロッドガイド	2	2	
8-27	K0200100002	10Sワッシャー	1	1	
8-28	K0331000008	10スナップピン	1	1	
8-29	K0100120002	12ナット	2	2	
8-30	K0200120002	12Sワッシャー	2	2	

カタログ 番号	コード番号	部 品 名 称	個 数		備 考
			LM81	LM81T	
8-31	K 5 0 0 0 1 2 0 0 0 2	12ワッシャー	2	2	
8-32	K 0 0 0 0 1 0 0 3 0 2	10ボルト30	1	1	
8-33	K 0 0 0 0 1 2 0 3 0 2	12ボルト30	2	2	
8-34	L M 8 1 - - - 0 5 1 3 Z 3	ハンドル固定軸	1	1	
8-35	K 1 2 0 3 5 2 1 0 1 0	スロットルレバーE352101	1	1	
8-36	K 4 2 0 3 0 0 0 9 0 0	チェンジマーク	1	1	
8-37	L M 8 1 - - - 0 5 1 1 A D	チェンジ案内板	1	1	
8-38	K 0 0 4 2 0 6 0 1 5 2	6+丸小ねじ15	4	4	
8-39	K 3 6 6 2 0 0 0 0 5 0	エンジンスイッチ	1	1	
8-40					
8-41	K 4 2 4 1 0 0 0 0 1 0	ナイロンバンド140	3	3	
8-42	K 4 2 0 3 0 0 0 6 8 0	エンジンスイッチマーク	1	1	
8-43	K 1 3 0 0 0 0 0 0 2 0	ハンドル握り25.4	2	2	
8-44	L M 8 1 - - - 0 5 0 1 A 0	マーク付ハンドル	1	1	
8-45	K 1 1 1 0 2 0 7 5 0 0	スロットルワイヤー2075	1	1	
8-46	K 4 2 4 2 0 0 0 0 2 2	ワイヤーバンド115	1	1	
8-47	K 0 2 1 0 0 8 0 0 0 2	8さらばねL	1	1	
8-48	K 0 1 0 2 0 8 0 0 0 2	8ナット3P	1	1	
8-49	K 4 2 0 9 0 0 0 6 3 0	クラッチ指示マーク	1	1	
8-50	K 4 2 0 3 0 0 0 4 4 0	ブレーキレバーマーク	1	1	
8-51	K 3 6 2 0 0 0 0 6 3 0	エンジンスイッチコード	1	1	
8-52	K 4 2 0 5 0 0 1 5 0 0	ハンドル調整注意マーク	1	1	
8-53	K 4 2 4 0 0 0 0 7 0	ウレタンチューブ7	3	3	
8-54	K 0 1 0 0 0 6 0 0 0 2	6ナット	4	4	
8-55	K 0 2 0 0 0 6 0 0 0 2	6Sワッシャー	4	4	

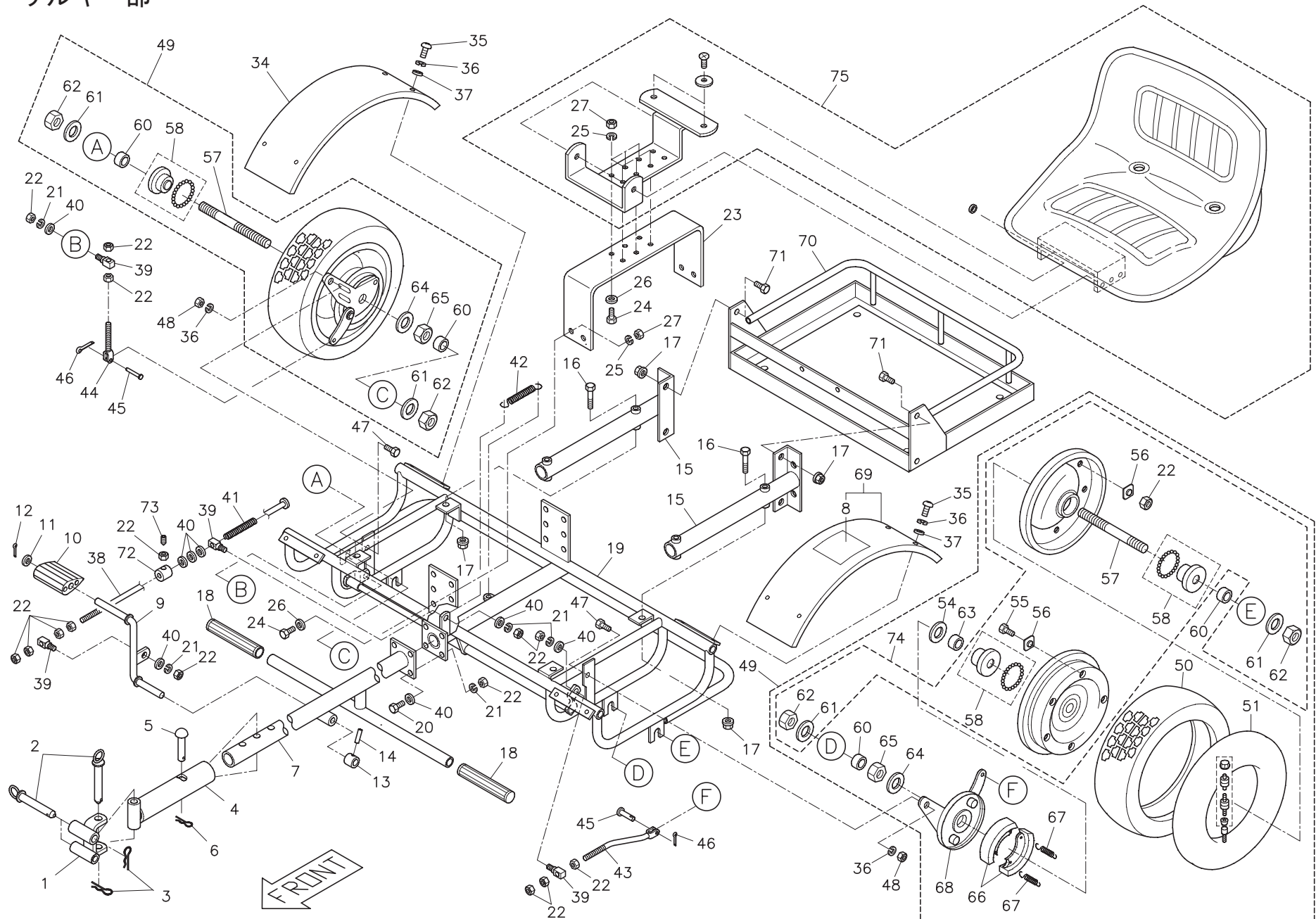


## 9. 工具類





# 10. サルキ一部

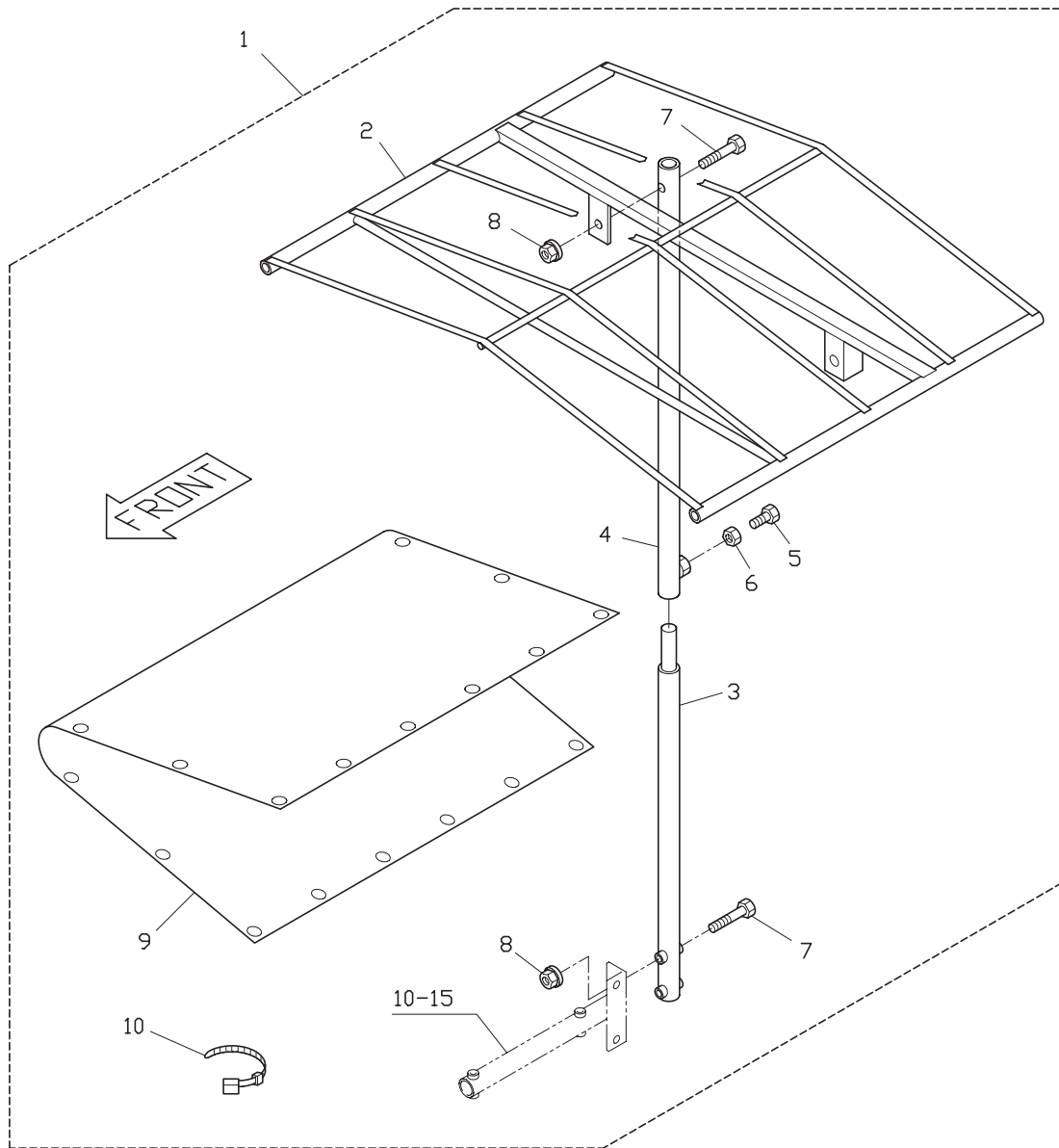


カク 番号	コード番号	部 品 名 称	個 数		備 考
			LM81	LM81T	
10-1	LM81-SL0102ZZ	ヒッチ取付金	1	1	
10-2	K7147000032	12.7ヒッチピン95	3	3	
10-3	K0331300008	13スナップピン	3	3	
10-4	K714500002R	59ジョイント金200	1	1	
10-5	K6041100548	10.15焼入丸頭ピン54	1	1	
10-6	K0331000008	10スナップピン	1	1	
10-7	LM81-SL0103ZR	サルキー牽引パイプ	1	1	
10-8	K4205000710	公道運搬サルキー注意マーク	1	1	
10-9	LM81-SL0104ZZ	ブレーキペダル	1	1	
10-10	K4050000030	ブレーキペダルゴム12.7	1	1	
10-11	K5012313202	2.3SPCC座金1320	1	1	
10-12	K0300025322	2.5割ピン32	2	2	
10-13	K6215000042	12.8孔付カラー2220	1	1	
10-14	K0320040251	4スプリングピン25	1	1	
10-15	LM81-SL0203ZR	荷台取付金具	2	2	
10-16	K0000100702	10ボルト70	4	4	
10-17	K0143100002	10さらばね付ナット	8	8	
10-18	K1300000150	20握り緑31	2	2	
10-19	LM81-SL0201AR	サルキーフレーム	1	1	
10-20	K0000080252	8ボルト25	4	4	
10-21	K0200080002	8Sワッシャー	8	8	
10-22	K0100080002	8ナット	28	28	
10-23	LM81-SL0202ZR	サドル取付板	1	1	
10-24	K0000100252	10ボルト25	10	10	
10-25	K0200100002	10Sワッシャー	10	10	
10-26	K5000100002	10ワッシャー	10	10	
10-27	K0100100002	10ナット	10	10	
10-28					
10-29					
10-30					
10-31					
10-32					
10-33					
10-34	K537000030R	車輪カバー	1	1	
10-35	K0042060102	6+丸小ねじ10	8	8	
10-36	K0200060002	6Sワッシャー	10	10	
10-37	K5000060002	6ワッシャー	8	8	
10-38	K7345000102	ブレーキロッド	1	1	
10-39	K6090000062	スプリング調節金	4	4	
10-40	K5000080002	8ワッシャー	11	11	

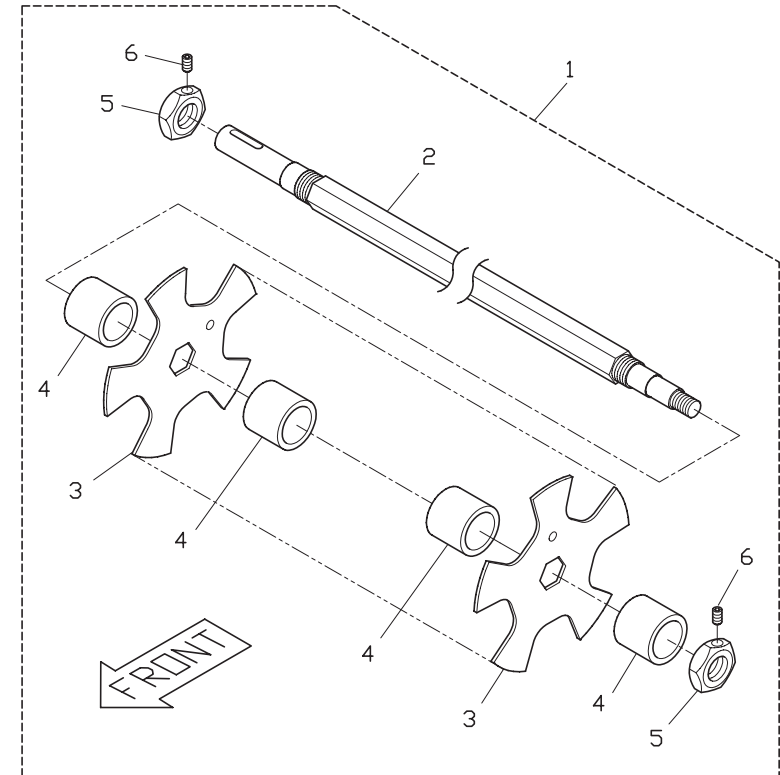
カク 番号	コード番号	部 品 名 称	個 数		備 考
			LM81	LM81T	
10-41	K1000000078	3.5圧縮バネ17.560	1	1	
10-42	K1020000018	2丸フックバネ1884	1	1	
10-43	K7345000122	ブレーキレバー軸左	1	1	
10-44	K7345000142	ブレーキレバー軸85	1	1	
10-45	K6030050152	5平頭ピン15	2	2	
10-46	K0300020202	2割ピン20	2	2	
10-47	K0000060202	6ボルト20	2	2	
10-48	K0100060002	6ナット	2	2	
10-49	K2030000050	タイヤ3.00-Ass'y	2	2	
10-50	K2031000040	タイヤ3.00-82PR	2	2	
10-51	K2091000140	チューブ3.00-8	2	2	
10-52					
10-53					
10-54	K2096000122	1ワッシャー16.225	2	2	
10-55	K0000080152	8ボルト15	10	10	
10-56	K2096000142	車輪用ワッシャー	20	20	
10-57	K2096000012	サルキー用車輪軸	2	2	
10-58	K2096000020	サルキー用ベアリング	4	4	
10-59					
10-60	K6212000242	16STKMカラー255.5	4	4	
10-61	K2096000112	2ワッシャー17.229	4	4	
10-62	K2096000092	BC5/8ナット12	4	4	
10-63	K2096000132	サルキー用カラー	2	2	
10-64	K2096000052	1ワッシャー2030	4	4	
10-65	K2096000102	ブレーキカバー取付ナット	2	2	
10-66	K2096000060	サルキー用ブレーキシュー	2	2	
10-67	K2096000072	サルキー用ブレーキ戻シバネ	4	4	
10-68	K2096000082	サルキー用ブレーキカバー	2	2	
10-69	K9000000080	左車輪カバーCOMP	1	1	
10-70	LM81-SL0301ZR	荷台	1	1	
10-71	K0000100252	10ボルト25	2	2	
10-72	K6218000022	8.5タップ付カラー1915	1	1	
10-73	K0023080151	8ホーローセット15	1	1	
10-74	K2080000030	ホイール3.00-8COMP	2	2	
10-75	K17000000320	K-4シート取付金付Ass'y	1	1	

LM81

## 11. 日除け屋根部



## 12. バーチカット部







### 13. グリース

#### ■デュプレックス EP 1号グリース (K2935000000) /ギヤ伝導部、各種摺動部用

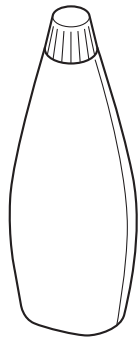


2.5kg 缶入り  
(K2935002500)



16kg 缶入り  
(K2935016000)

#### ■エクセライト EP 2号グリース (K2931000000) /ベアリング部用



400g チューブ入り  
(K2931000400)



18kg 缶入り  
(K2931018000)

# MEMO



株 式 会 社

〒442-8530  
愛知県豊川市美幸町1-26

共 栄 社

TEL<0533>84-1221  
FAX<0533>84-1220